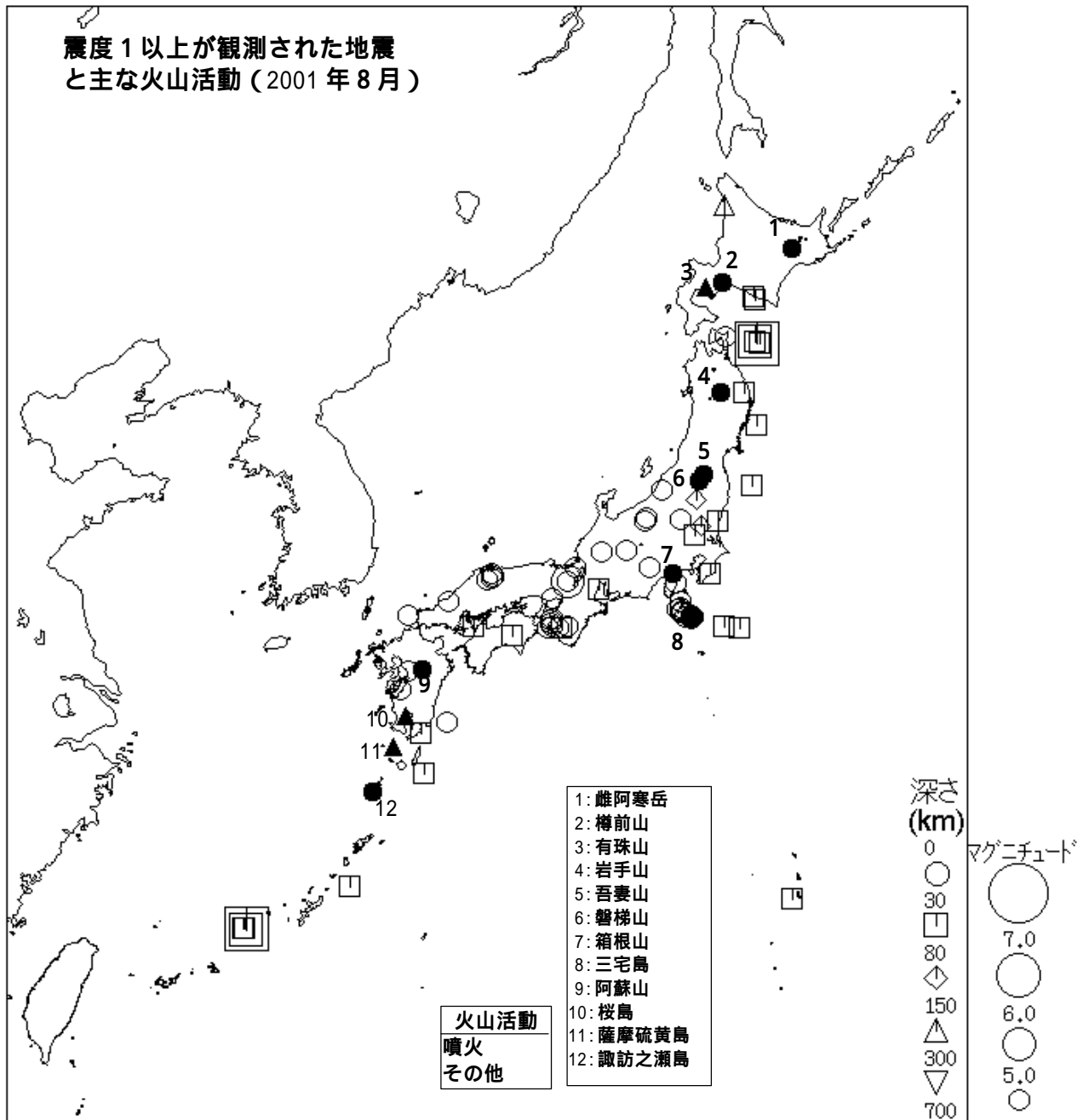


平成 13 年 8 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

August, 2001



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上9府県、1政令指定都市は平成9年11月10日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上6県は平成10年6月15日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上12府県は平成10年10月15日から発表）、東京都、長野県（以上2都県は平成11年7月21日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上3県、1政令指定都市は平成12年1月12日から発表）、滋賀県（平成12年3月28日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上3県は平成12年7月18日から発表）、佐賀県（平成13年3月22日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上1県、1政令指定都市は平成13年5月10日から発表）、高知県（平成13年7月19日から発表）の39都府県、3政令指定都市。

注** 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	11
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	14
世界の主な地震	17
日本の主な火山活動	18
付表	
1. 震度 1 以上が観測された地震の表	23
1-1 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度 1 以上が観測された地震の表	31
2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数	32

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしており、現在、神奈川・静岡・山梨・長野・岐阜及び愛知の各県にわたる 167 市町村が、地震防災対策強化地域として指定されている。この地域では東海沖を震源とするマグニチュード 8 クラスの想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成 4 年（1992 年）8 月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という）を決定（平成 10 年 6 月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例（マグニチュードの UND の記述）について
UND はマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について
本紙では震央地名としては、原則として情報発表に使用したものをい、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」を参照のこと。

日本の地震活動

N= 13

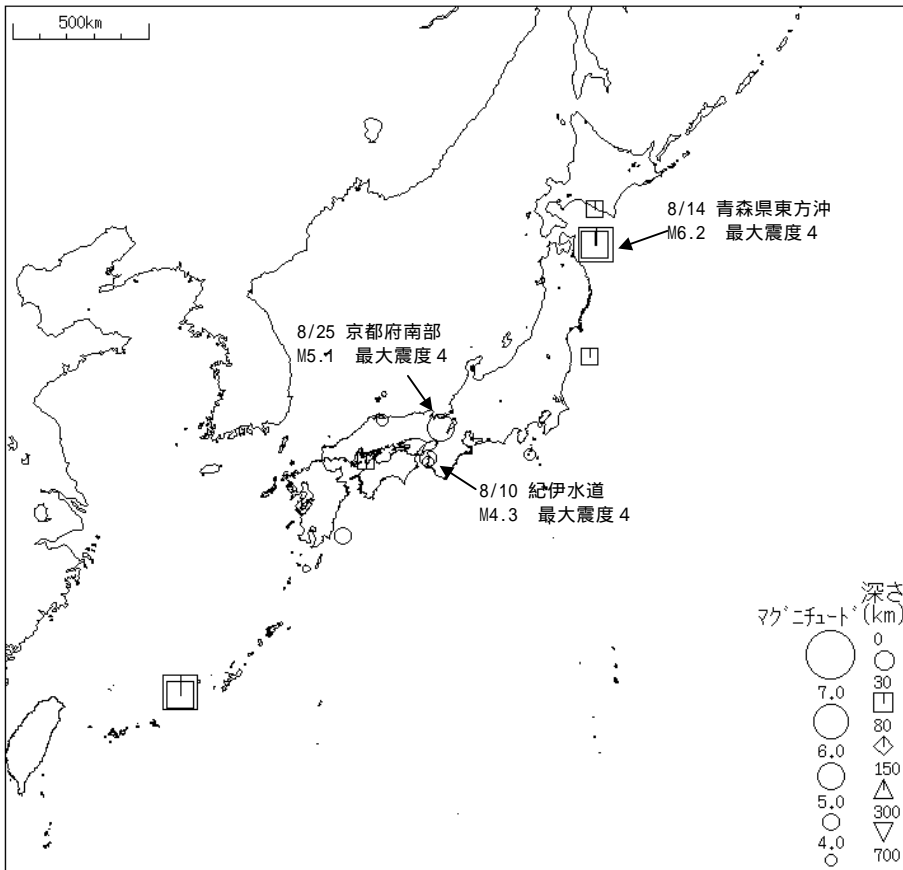


図1 震度3以上が観測された地震

概況（日本付近の活動）

8月に日本及びその周辺で、震度3以上が観測された地震は13回（7月5回）であった。このうち震度4以上が観測された地震は、8月10日の紀伊水道の地震（M4.3、最大震度4）、14日の青森県東方沖の地震（M6.2、最大震度4）、25日の京都府南部の地震（M5.1、最大震度4）の3回であった。青森県東方沖の地震と京都府南部の地震では、それぞれ負傷者1名の被害があった。

図2の範囲におけるM6.0以上の地震は、8月14日の青森県東方沖の地震（上述）と18日の沖縄本島近海の地震（M6.3、最大震度3）の2回であった。

震度3以上が観測された地震回数（最大震度別）

震度	5弱	4	3	合計
回数	0	3	10	13

N= 46

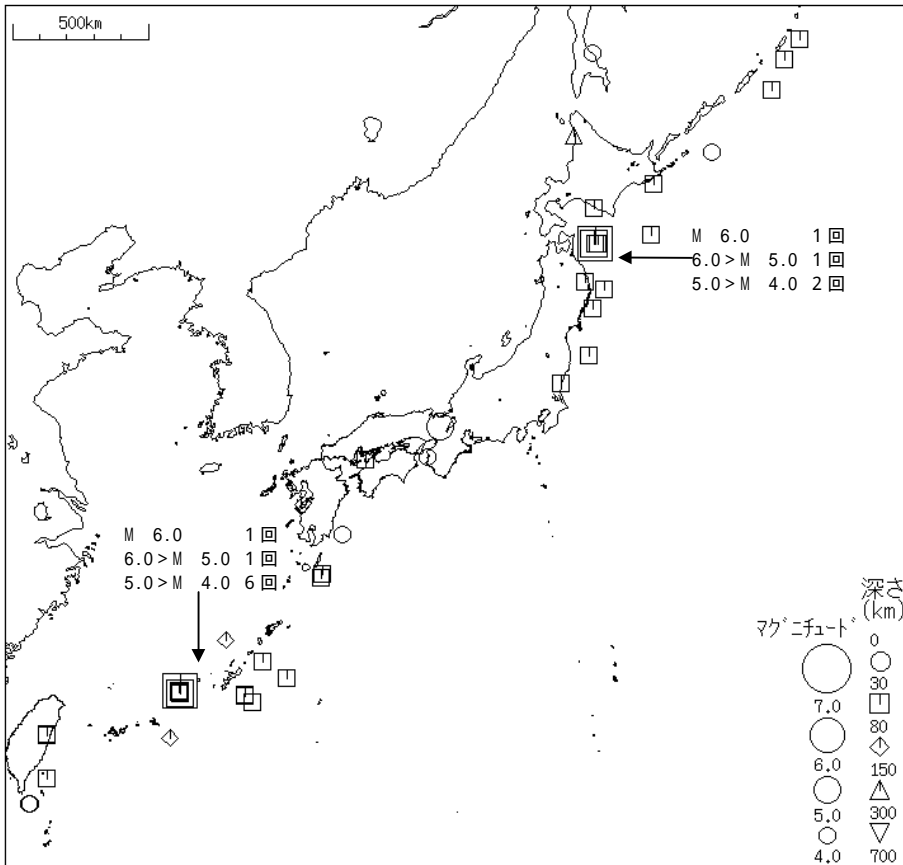


図2 M4.0以上の地震

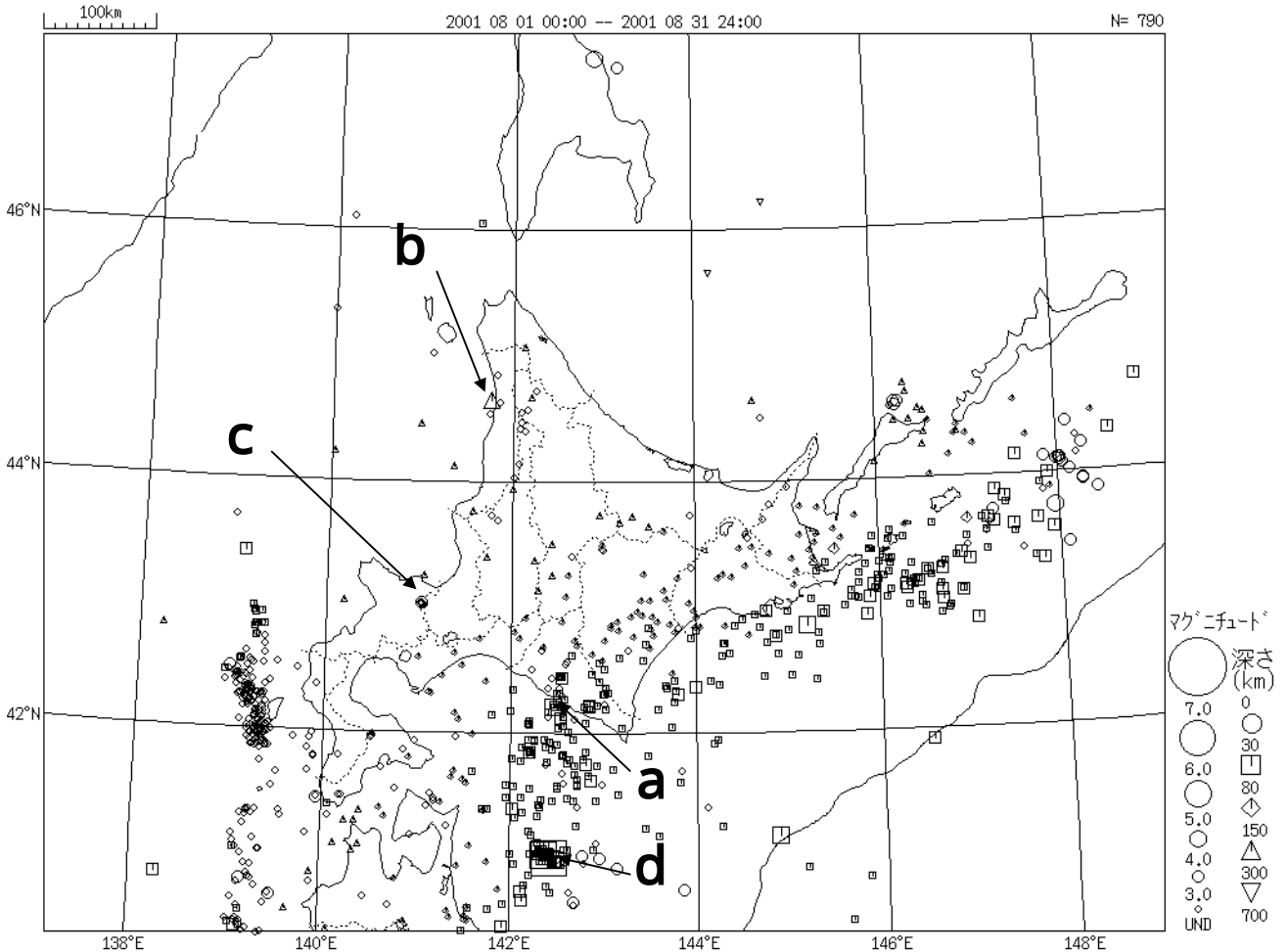


図 3 北海道地方の震央分布図

北海道地方

8月に北海道地方で震度1以上を観測した回数は4回（7月3回）であった。

8月16日05時32分、浦河沖の深さ65kmでM4.5の地震があり（図3 a）、北海道の浦河町で震度3を観測したほか、北海道東部で震度1～2、青森県の一部で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震である（図3 - 2）。

8月26日03時13分、留萌支庁中北部の深さ247kmでM4.8の地震があり（図3 b）、青森県の三戸町で震度2を観測した（北海道地方では震度1以上の観測なし）。この地震は太平洋プレート内部で発生した地震である（図3 - 2）。

2001年4月頃から地震活動が見られていた後志支庁北部（図3 c）では、8月11日にM3.0の地震（震度1以上の観測なし）があった。この地震以降は、震源が求まる地震は観測されていない（図3 - 1）。

8月14日05時11分の青森県東方沖の地震（図3 d、p.3参照）では、北海道千歳市（震度3を観測）で負傷者1名の被害があった。

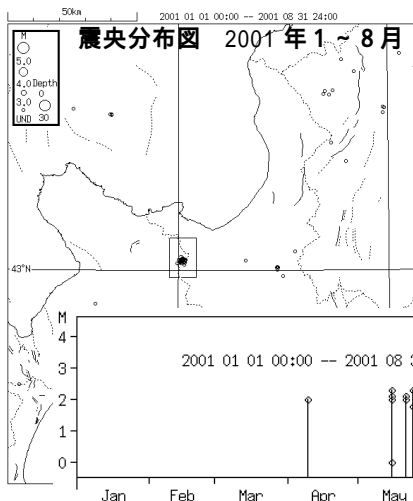


図 3 - 1 後志支庁北部の地震活動

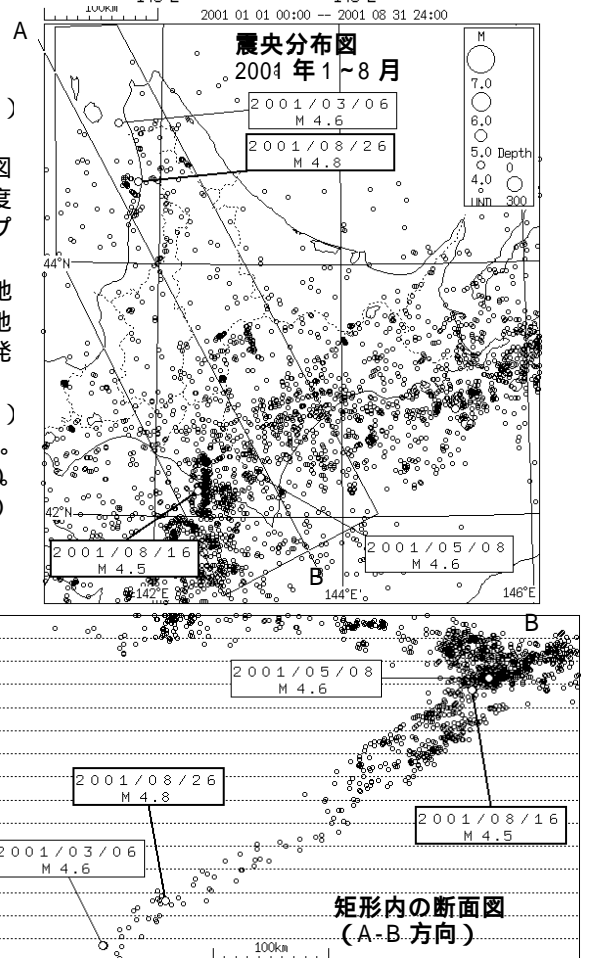


図 3 - 2 浦河沖～留萌支庁中北部の地震活動

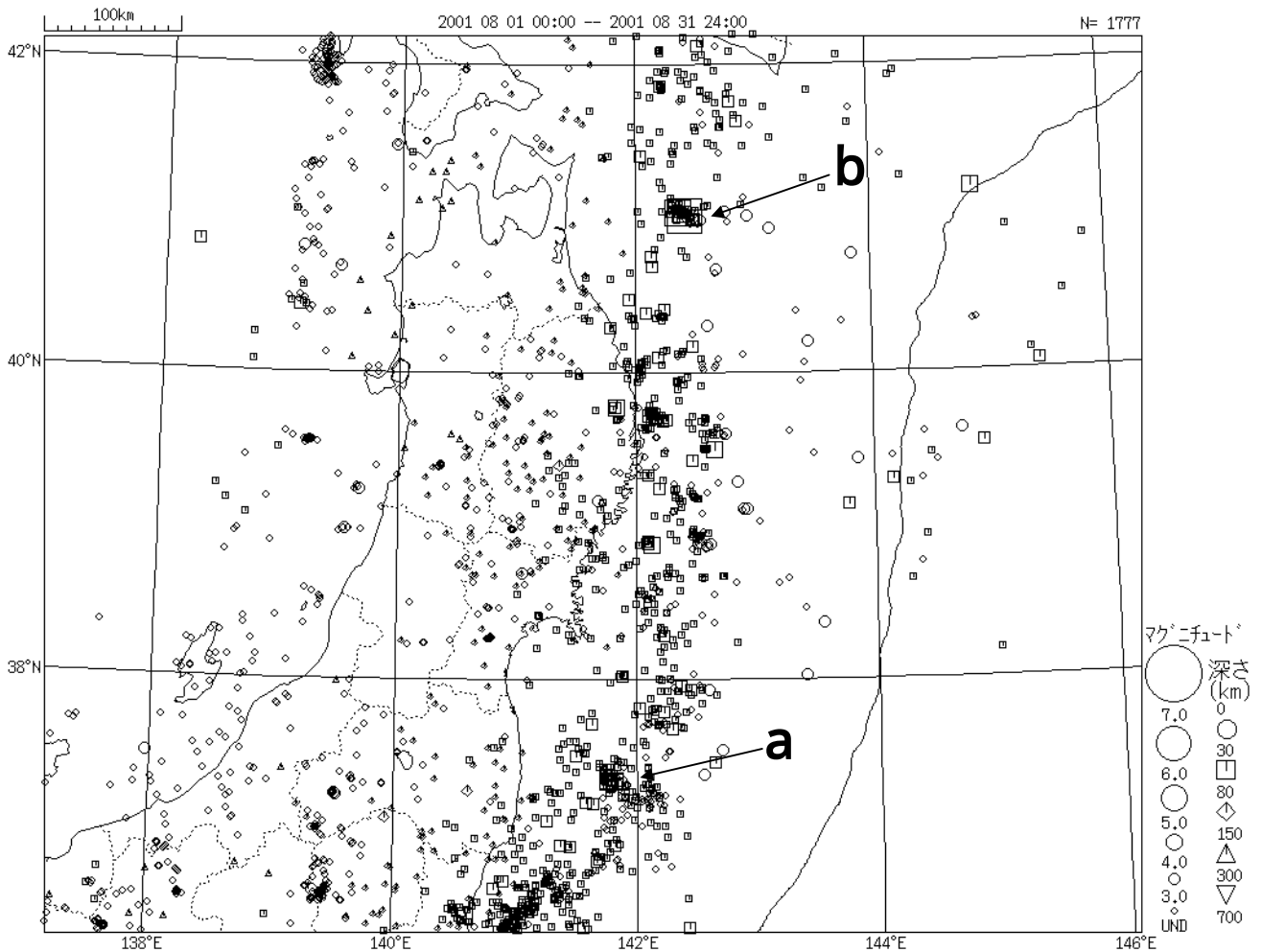


図 4 東北地方の震央分布図

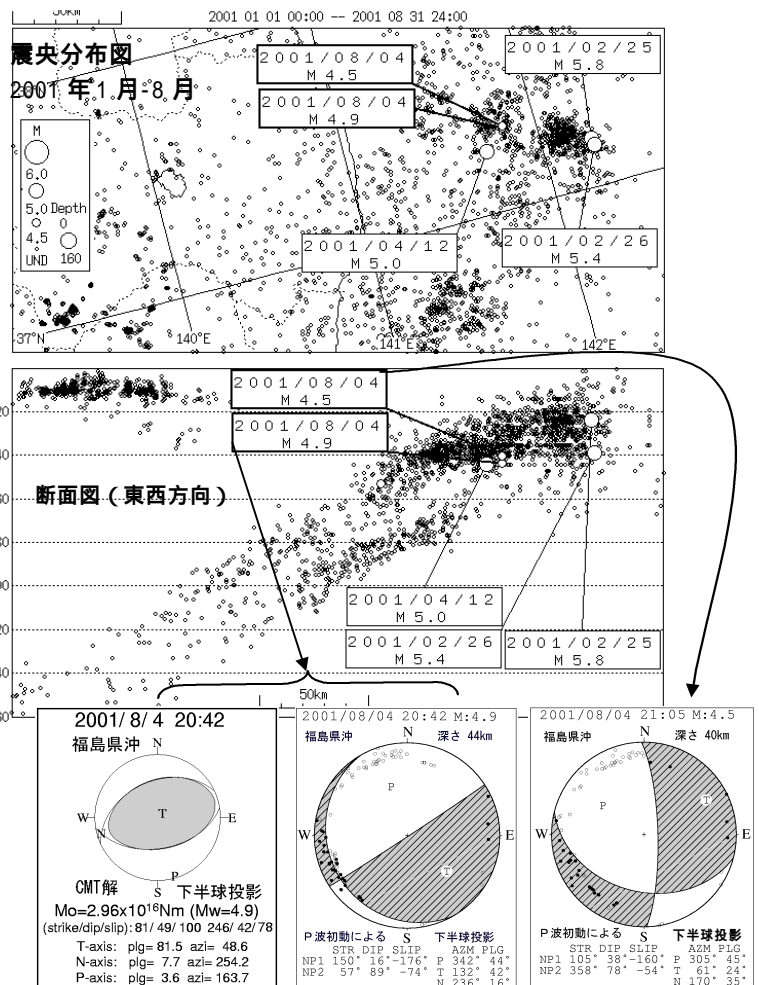
東北地方

8月に東北地方で震度1以上を観測した回数は、15回（7月11回）であった。

8月4日20時42分、福島県沖の深さ44kmでM4.9の地震があり（図4 a）、福島県の浪江町で震度3を観測したほか、東北地方南部で震度1～2、関東地方北部で震度1を観測した。この地震の後、21時05分にM4.5（最大震度1）の余震があった。これらの地震は太平洋プレートの沈み込みに伴う地震であり、発震機構における圧力軸は、北西-南東ないし北北西-南南東方向にある（図4-1）。

8月14日05時11分、青森県東方沖の深さ43kmでM6.2の地震があり（図4 b）、青森県の名川町、南郷村、倉石村等、岩手県二戸市で震度4を観測したほか、北海道、東北地方で震度1～3、茨城、埼玉、新潟、静岡県の一部で震度1を観測した。この地震により、北海道千歳市で負傷者1名の被害があった（総務省消防庁による）。8月24日18時48分にほぼ同じところでM5.2の余震があり、青森県と岩手県で震度1～3、北海道と宮城、秋田県で震度1～2を観測した。これらの地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸がある逆断層型であり、太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近の地震と考えられる（図4-2）。余震活動は8月下旬にほぼ収まっている。

図 4 - 1 福島県沖の地震



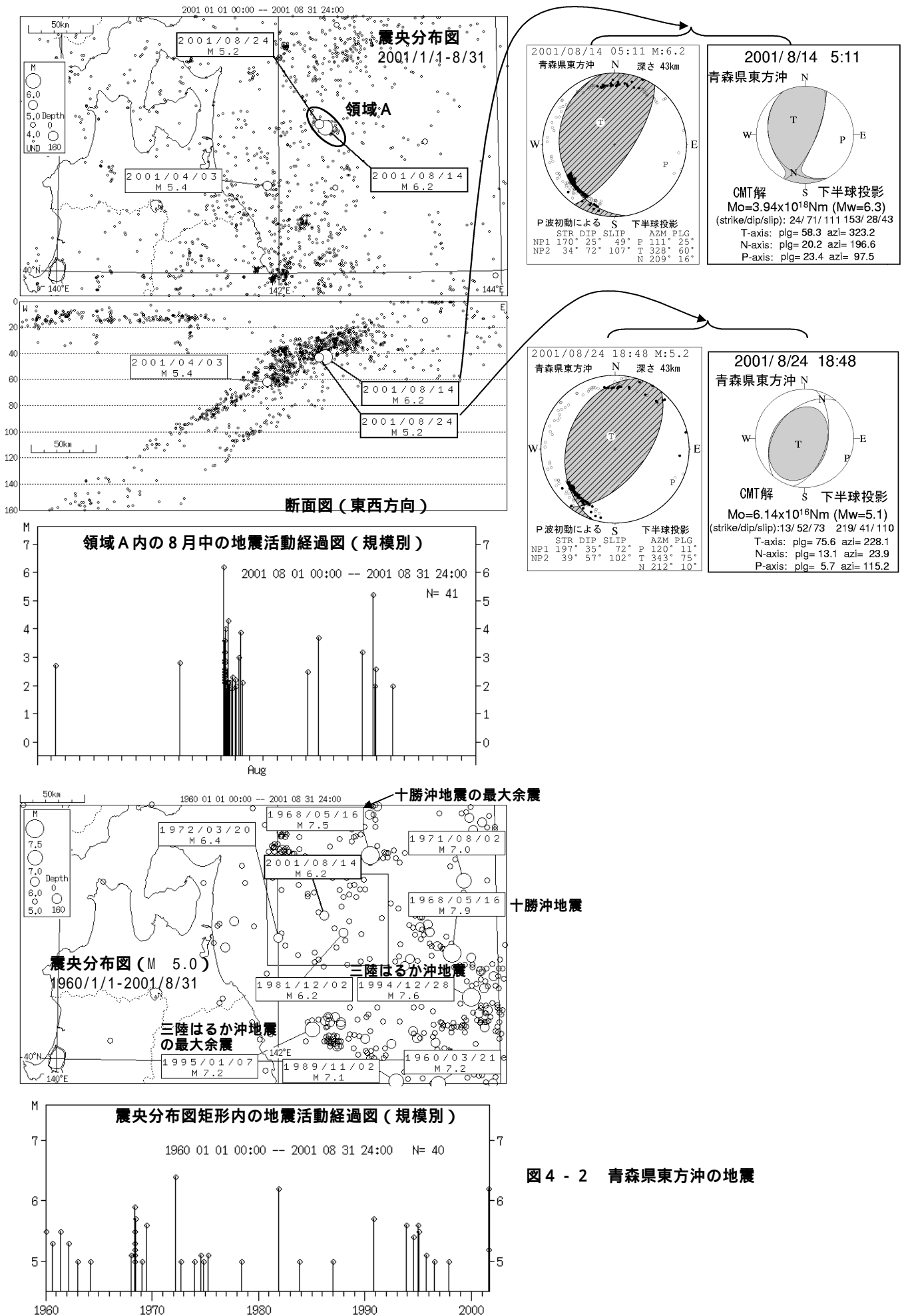


図 4 - 2 青森県東方沖の地震

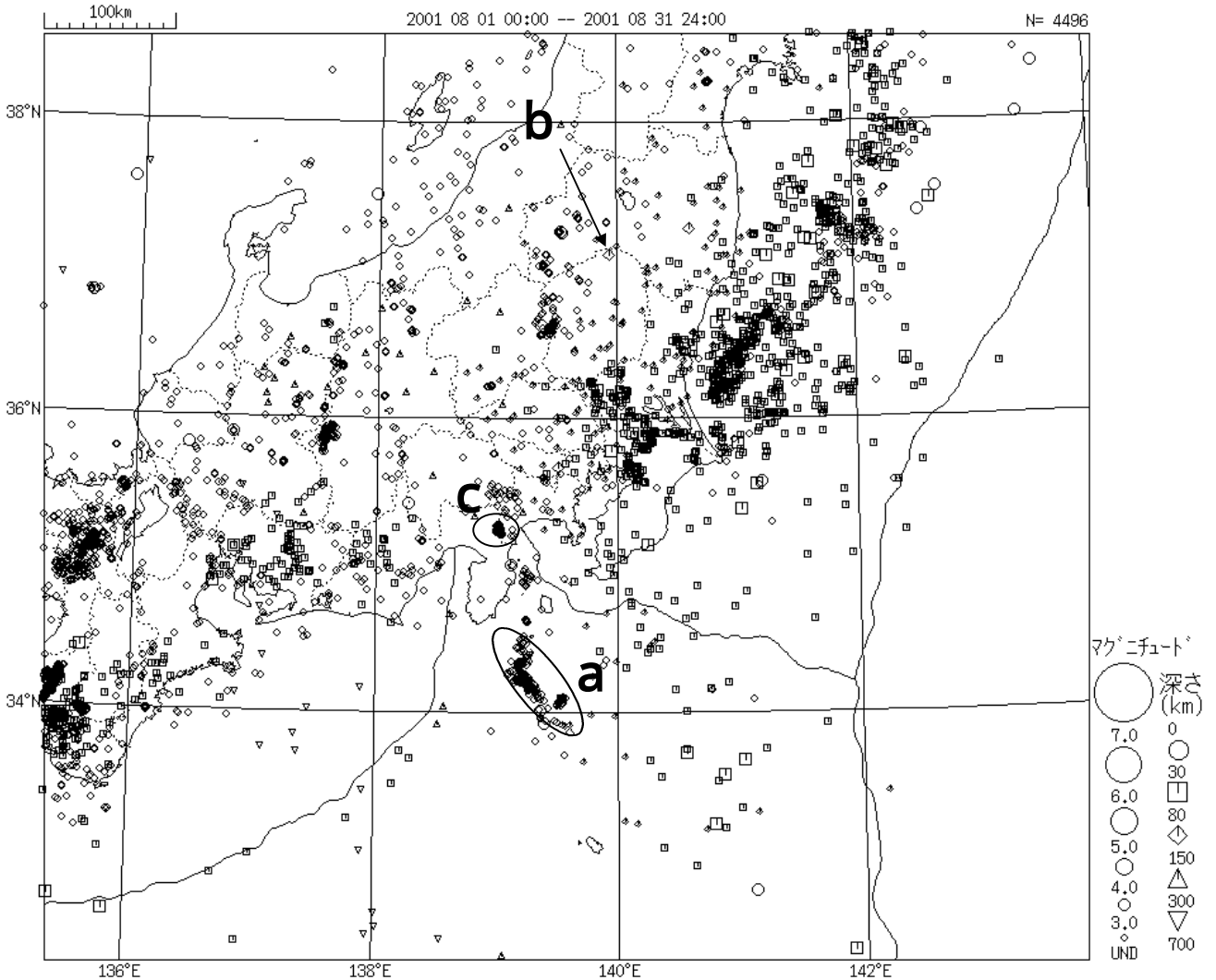


図5 関東・中部地方の震央分布図

関東・中部地方

8月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は、46回（7月49回）であった。

三宅島近海～新島・神津島近海（図5 a）で、震度1以上を観測した地震回数は25回（7月18回）であり、この海域での活動は低調ながら継続している（図5 - 2）。8月7日19時58分のM3.6の地震では式根島で震度3を観測した。

8月13日09時59分、栃木県北部の深さ112kmでM3.6の地震があり（図5 b）、福島、茨城、栃木、埼玉の各県で震度1を観測した（図5 - 1）。この地震は、太平洋プレート内部の地震と考えられる。

6月中旬から、地震活動がみられている神奈川県西部（箱根付近、図5 c）の地震活動は、低調ながら継続している（p.13参照）。

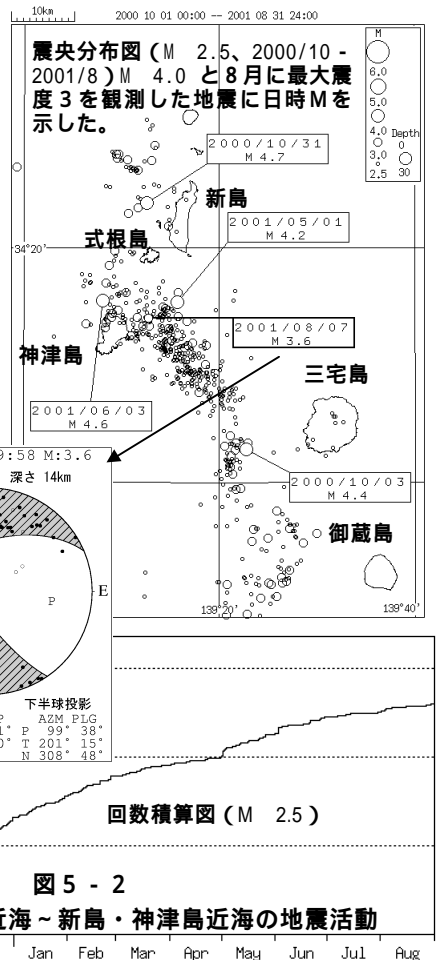
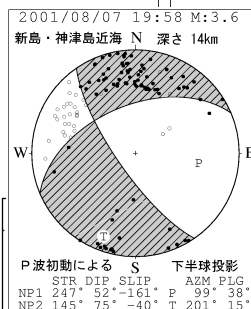
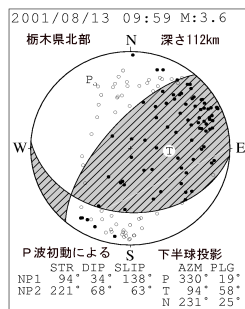
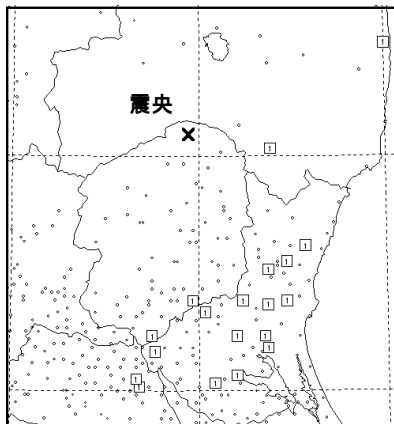


図5 - 1 栃木県北部の地震の震度分布図と発震機構

震度分布図の「・」は震度観測点。震央より離れた地点で震度1以上が観測される異常震域が見られた。発震機構は、圧力軸が北北西 - 南南東方向にある。

図5 - 2

三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動

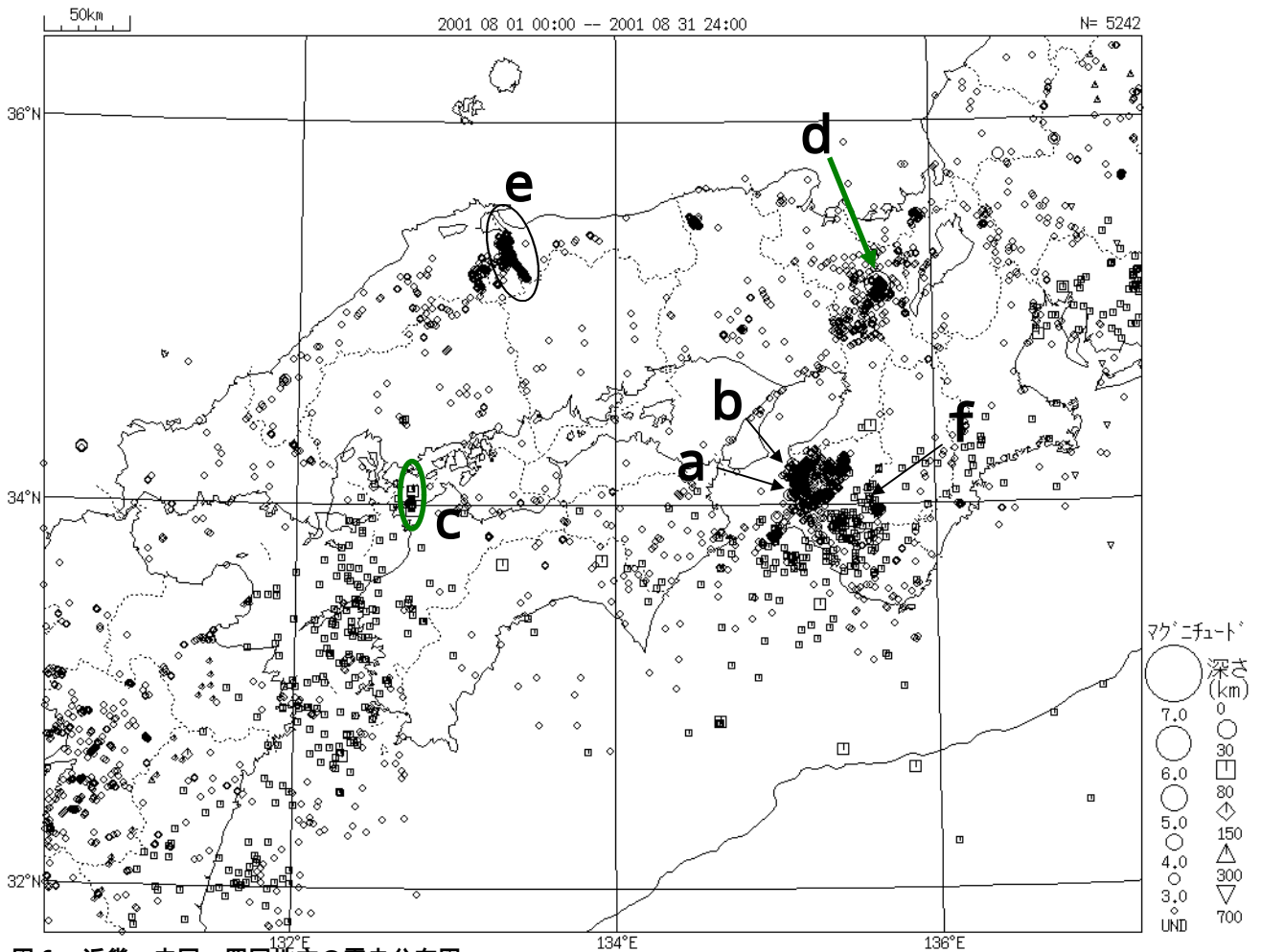


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

近畿・中国・四国地方

8月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は、27回（7月10回）であった。

8月2日14時16分、和歌山県北部でM3.9の地震があり（図6 a）、和歌山県の田辺町、湯浅町で震度3を観測したほか、和歌山県及び奈良県と兵庫県の一部で震度1～2を観測した。

8月10日15時42分、紀伊水道でM4.3の地震があり（図6 b）、和歌山県の下津町で震度4を観測したほか、和歌山県で震度1～3、近畿地方で震度1～2、その周辺で震度1を観測した。和歌山県北部と紀伊水道にかけての地域は、常時小規模な地震活動が見られる地域であり、1960年代にはM5.0程度の地震が複数発生している（図6 - 1）。

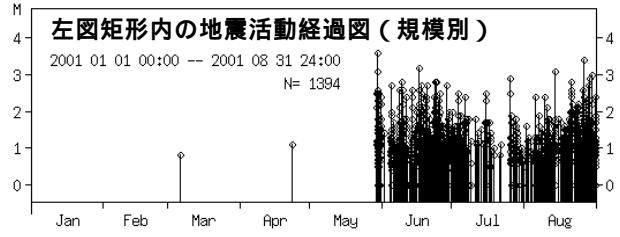
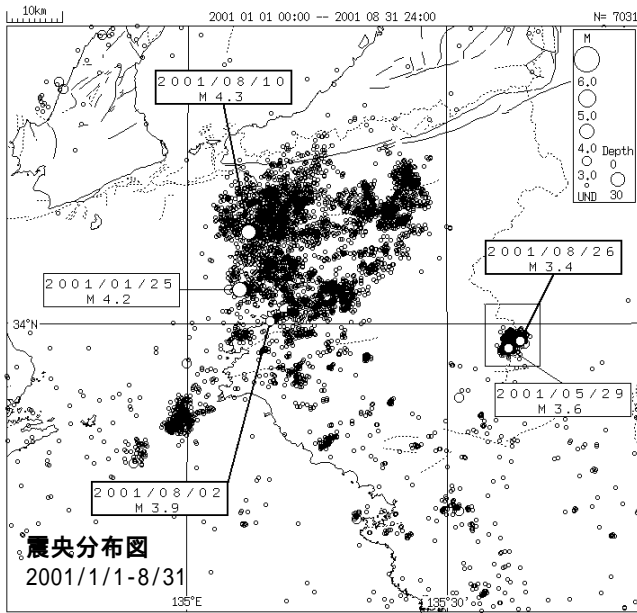
8月24日21時44分、安芸灘の深さ48kmでM4.3の地震があり（図6 c）、広島県の川尻町、愛媛県の波方町で震度3を観測したほか、広島、愛媛、山口県で震度1～2、その周辺で震度1を観測した。この地震は、平成13年（2001年）芸予地震（M6.7）の余震である（図6 - 2）。8月中に震度1以上を観測した余震はこの1回であった（7月0回）。

8月25日22時21分、京都府南部でM5.1の地震があり（図6 d）、京都府の京北町、亀岡市、京都市、八幡市等、滋賀県大津市、大阪府箕面市、島本町で震度4を観測したほか、近畿地方と香川県で震度1～3、中部地方、中国地方、徳島県と高知県で震度1～2を観測した。この地

震により、京都市で負傷者1名の被害があった（総務省消防庁による）。余震活動は、本震のM5.1に比較するとやや不活発で8月31日までに震度1以上を観測した余震は3回であった（最大余震は、8月26日のM2.9）。本震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、圧力軸の方向は、この地域の浅い地震のそれと調和的である（図6 - 3）。

8月26日14時23分、島根県東部でM3.9の地震があり（図6 e）、島根県の伯太町で震度3を観測したほか、鳥取県、島根県で震度1～2、岡山県と広島県の一部で震度1を観測した。この地震は、平成12年（2000年）鳥取県西部地震（M7.3）の余震である（図6 - 4）。8月に震度1以上を観測した余震は4回（7月3回）であった。

和歌山県北部（和歌山・奈良県境付近、図6 f）では、5月29日から断続的に地震活動があり、活動は低調ながら継続している（図6 - 1）。8月中の最大はM3.4（震度1以上の観測なし）であり、震度1以上を観測した地震は8月14日のM3.1（最大震度1）の1回である（7月0回）。



・和歌山県北部（和歌山・奈良県境付近）の地震活動は、なお継続している。
 ・発震機構は、西北西 - 東南東方向に圧力軸のある逆断層型である。

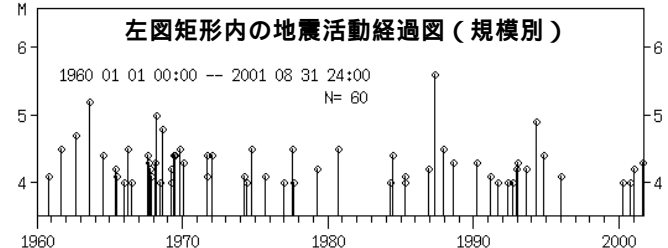
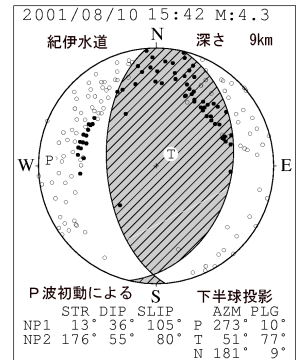
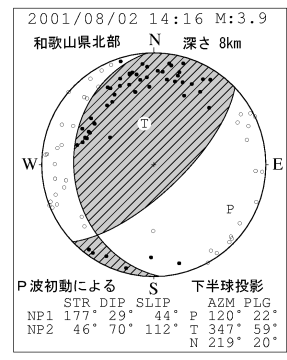
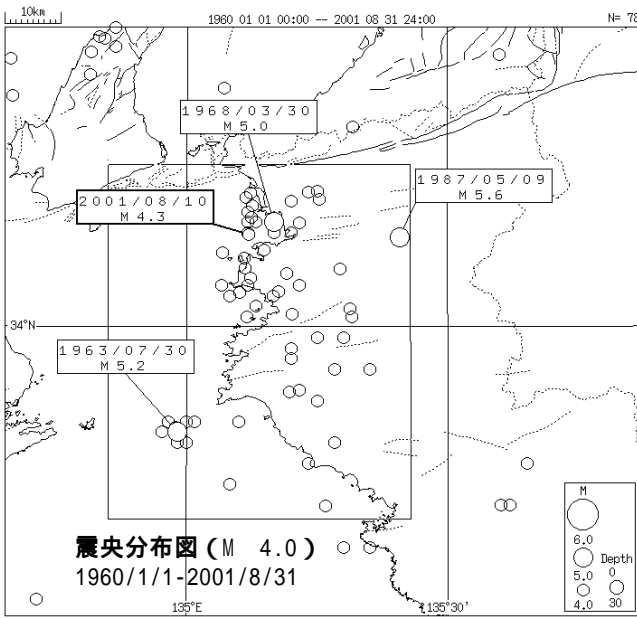
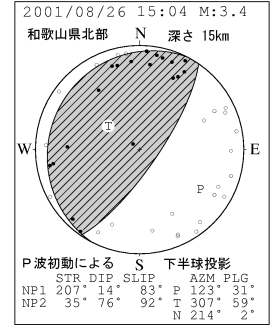


図 6 - 1 紀伊水道～和歌山県北部の地震活動及び和歌山県北部（和歌山・奈良県境付近）の地震活動
 ・紀伊水道～和歌山県北部の地震活動は、活発な時期とそうではない時期が繰り返している。
 ・発震機構は、西北西 - 東南東ないし東西方向に圧力軸のある逆断層型である。

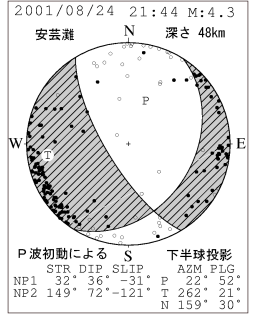
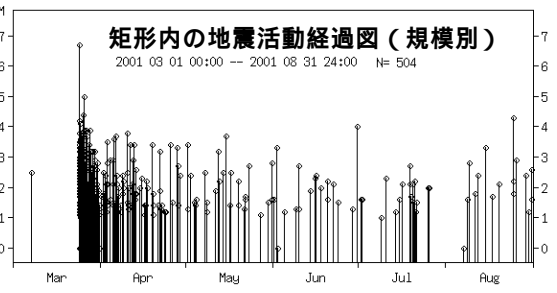
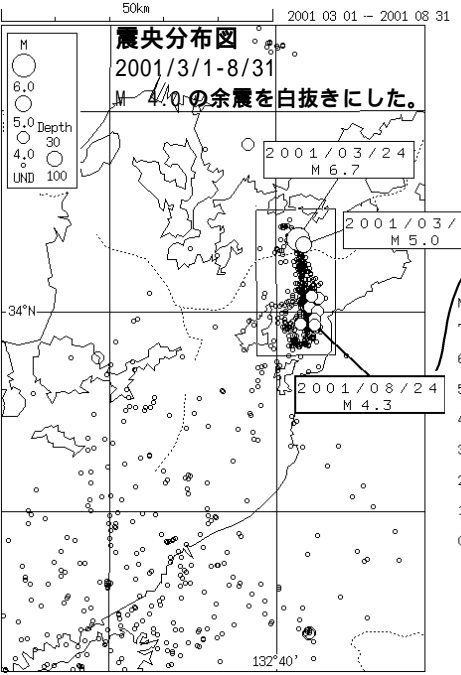


図 6 - 2 芸予地震の余震活動
 M4.0 以上の余震は、本震付近と南端に集中している。発震機構は、東西方向に張力軸がある正断層型であり、本震のそれと似ている。

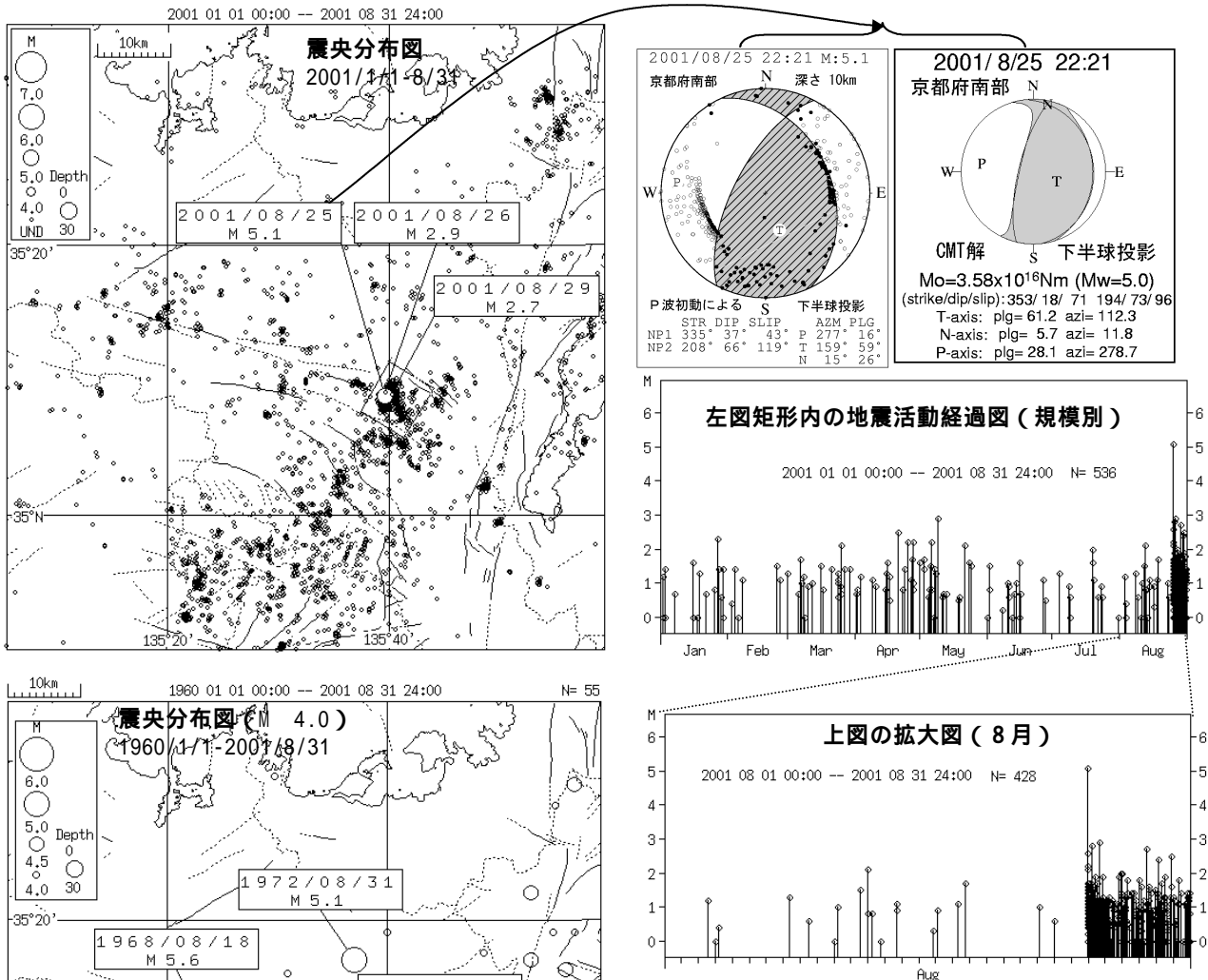


図 6 - 3 京都府南部の地震活動

余震は多数発生しているものの、大きな規模の余震はない。今回の地震のごく近傍では、1994 年に M4.6（最大震度 4）の地震が発生している。

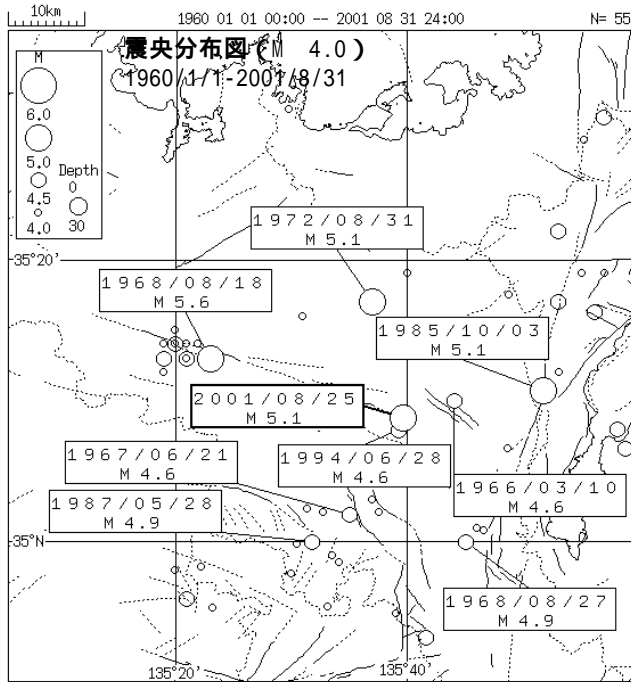
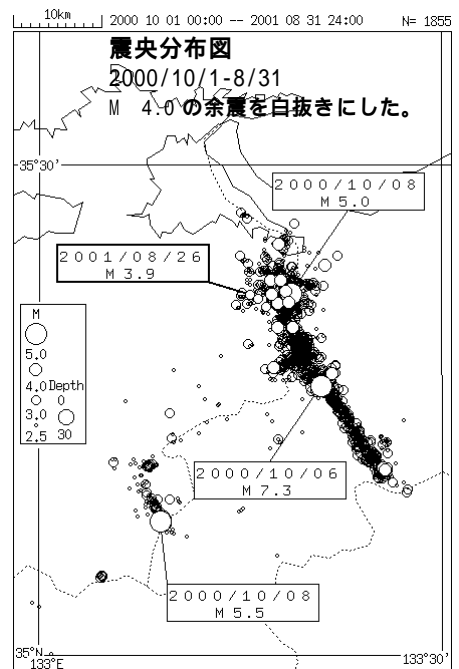
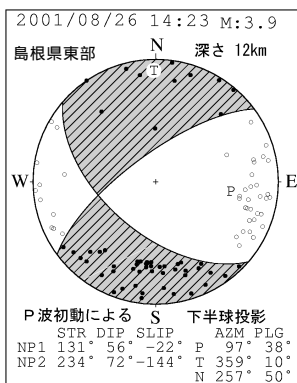
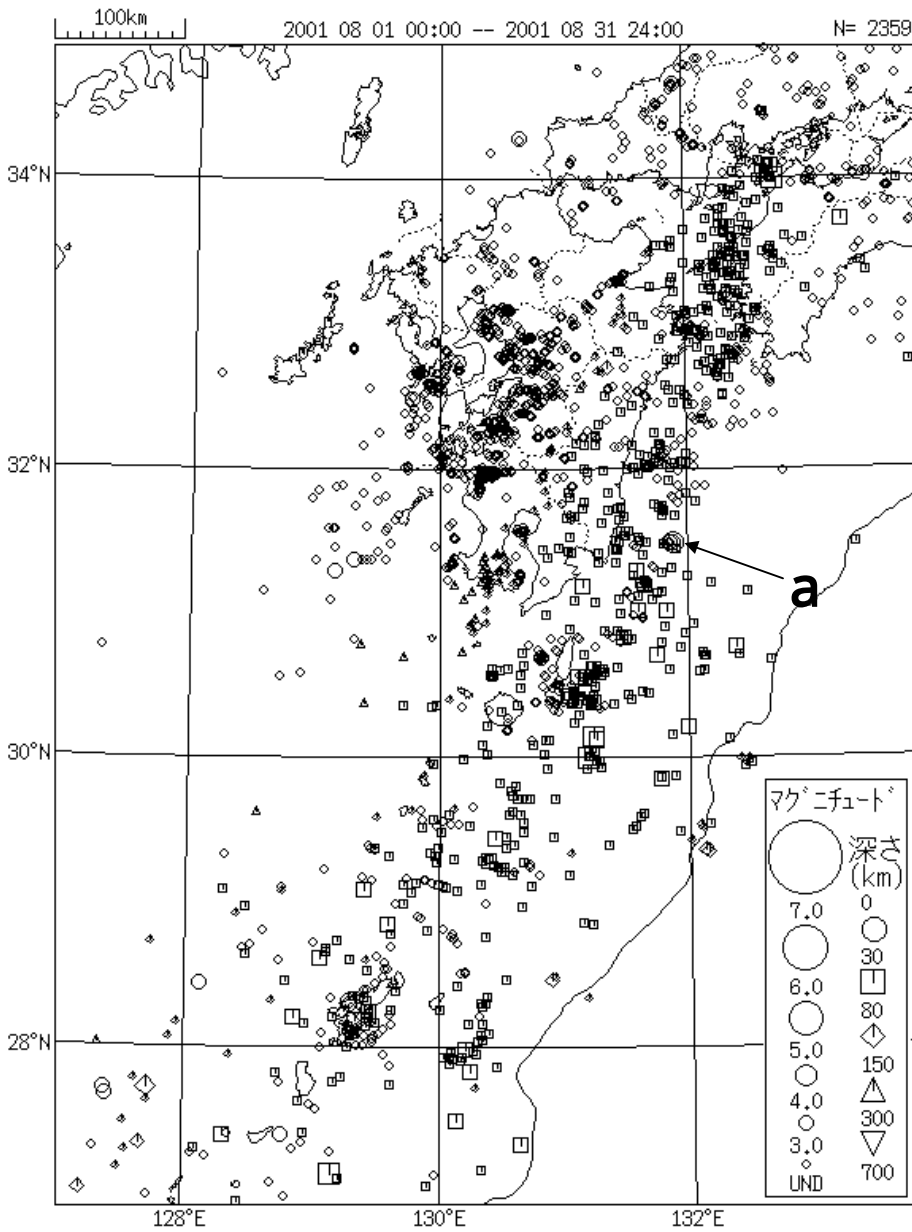


図 6 - 4 鳥取県西部地震の余震活動

発震機構は、東西方向に圧力軸のある横ずれ断層型である。





九州地方

8月に九州地方で震度1以上を観測した地震は7回（7月18回）であった。

8月30日05時52分、日向灘の深さ28kmでM4.6の地震があり（図7a）、宮崎市で震度3を観測したほか、宮崎県と鹿児島県で震度1～2、熊本県と大分県の一部で震度1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートとの境界付近の地震であり、発震機構の圧力軸は西北西-東南東方向にある（図7-1）。

図7 九州地方の震央分布図

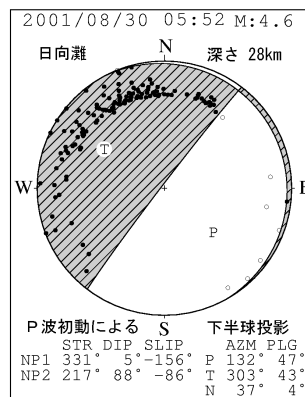
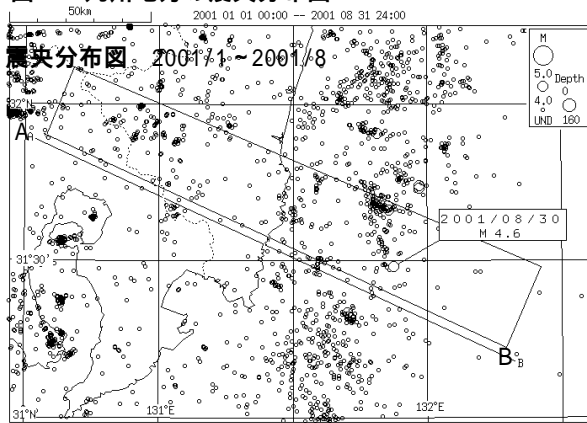
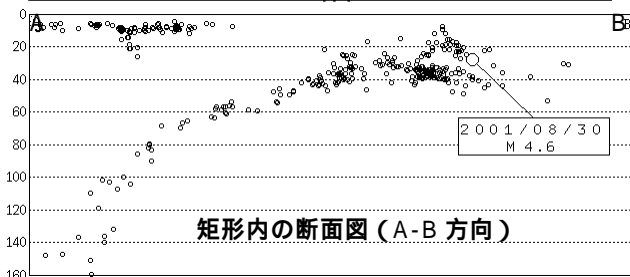


図7-1 日向灘の地震活動



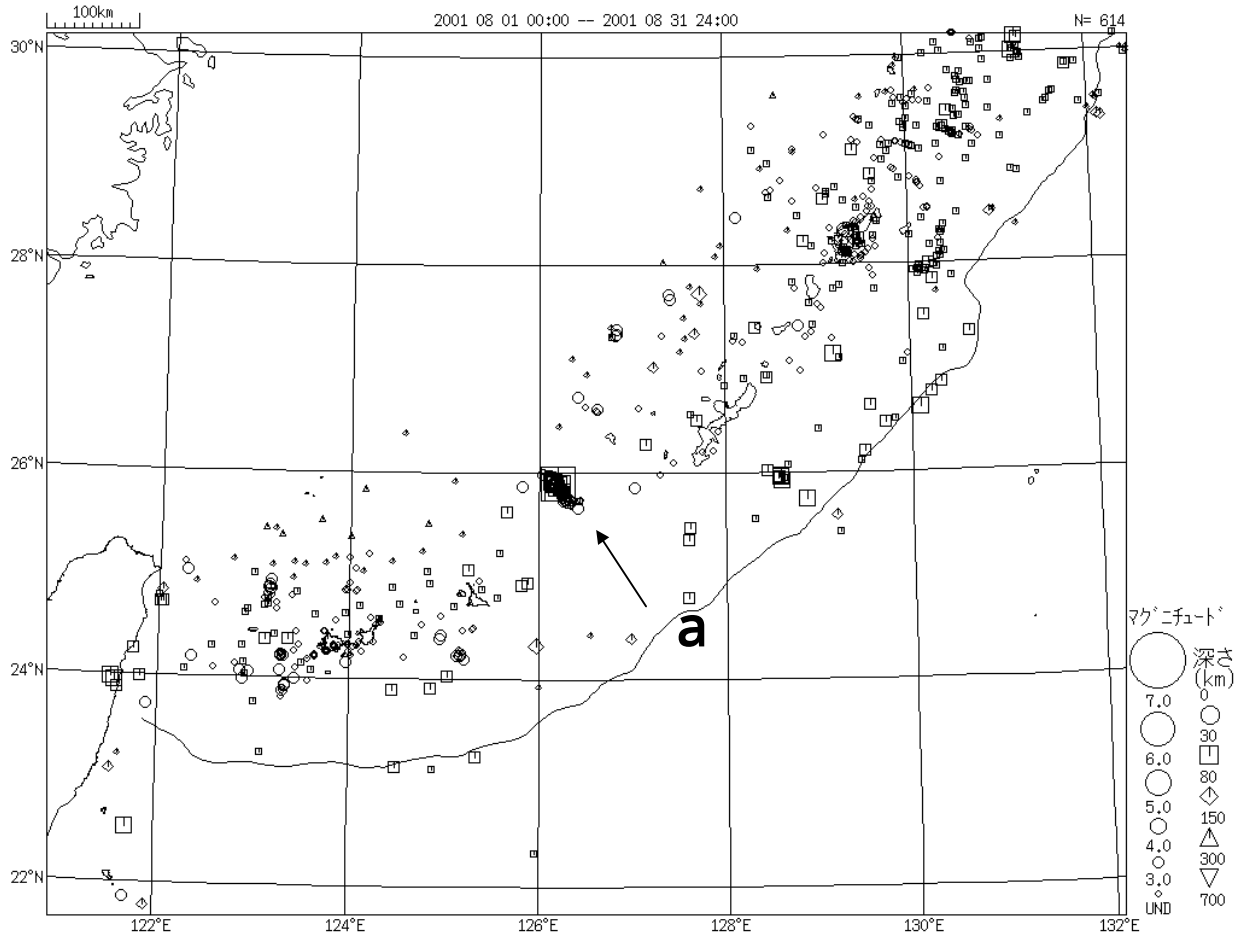


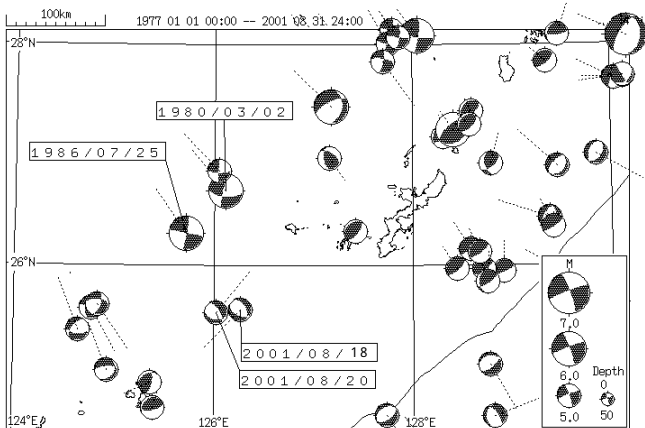
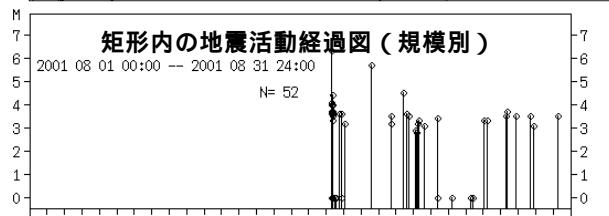
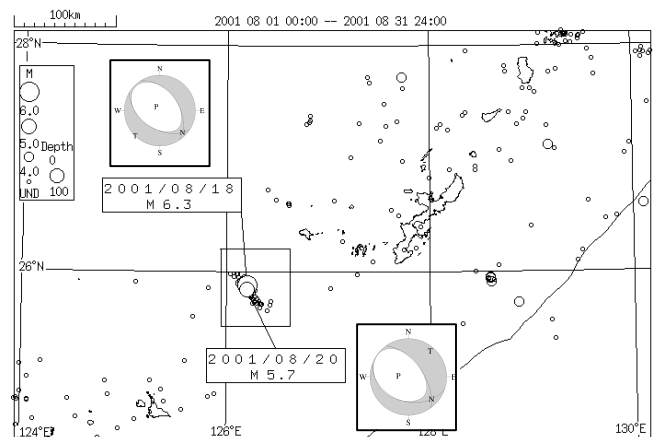
図 8 沖縄地方の震央分布図

沖縄地方

8月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は、5回（7月2回）であり、すべて沖縄本島近海の地震によるものである。

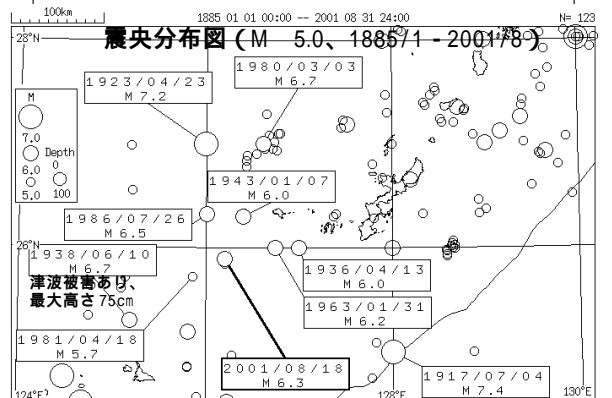
8月18日07時25分、沖縄本島近海でM6.3の地震があり、久米島で震度3を観測したほか、南西諸島で震度1～2を観測した。同日07時51分にM4.0（最大震度1）08時17分にM4.4（最大震度1）等の余震が発生し、本震2日後の20日13時12分にM5.7の最大余震が発生し、久米島で震度3を観測した。余震活動は減衰傾向を示している（図8-1）。

これらの地震は、ハーバード大学のCMT解等によれば深さ20km前後であり、大陸プレート内の地震と考えられる。



発震機構（ハーバード大学による、50kmより浅い地震、1977/1-2001/8）発震機構からのびる線は張力軸方向である。今回の発震機構は、北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型であり、地震が発生した付近では、似たような発震機構の地震は観測されていない。

図 8 - 1 沖縄本島近海の地震活動



東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では、特に目立った地震活動はなかった。7月25日から発生した静岡県中部（大井川下流付近）の微小な地震活動（7月号参照）は、7月末で収まった。駿河湾及びその西岸域の地震活動は、1998年半ば以降、活動の低い状態が続いている（図1）。

南関東地域でも、特に目立った地震活動はなかった。

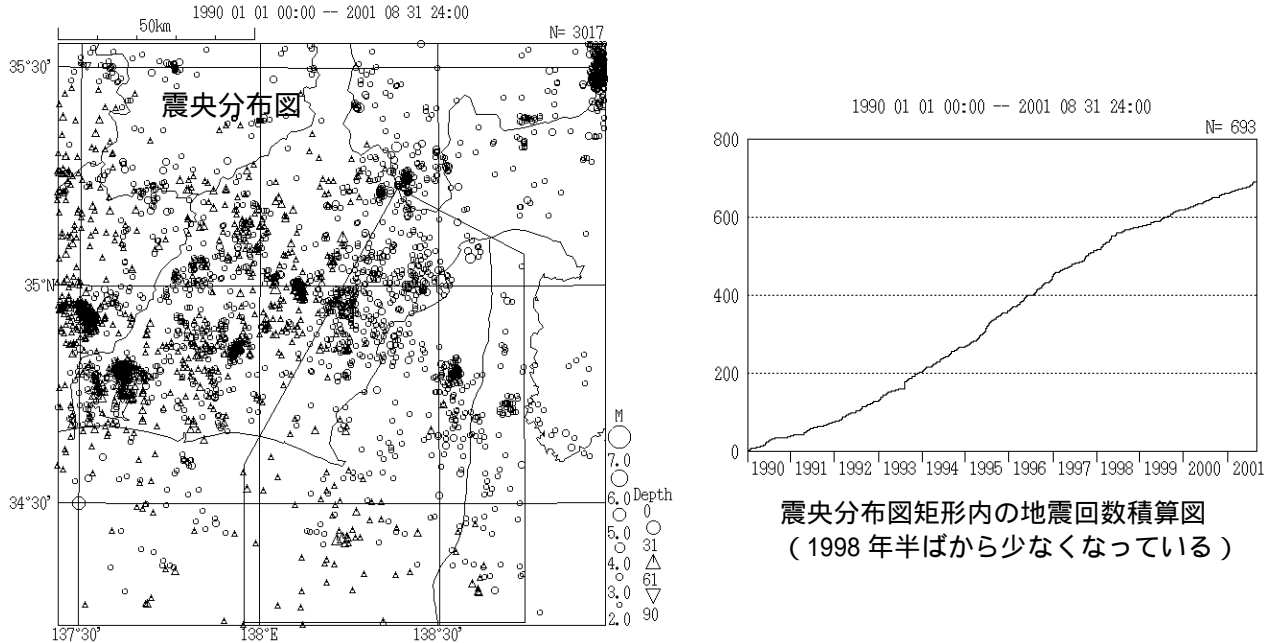


図1 駿河湾及びその西岸域の地震活動（1990年1月～2001年8月、M2.0以上）

1. 東海地域

14日07時27分、山梨県中西部でM3.5の地震が発生し、最大震度1を観測した。この地震の深さは14km、発震機構は南北方向に張力軸を持つ型（図3- ）で、地殻内で発生したと考えられる。

31日16時09分、伊勢湾でM3.7の地震が発生し、最大震度1を観測した。この地震の深さは39km、発震機構は北北西-南南東に圧力軸を持つ横ずれ断層型（図3- ）で、フィリピン海プレート内で発生したと考えられる（図4）。

伊豆半島東方沖では、17日22時43分にM3.1（深さ6km）の地震が発生し、最大震度1を観測した。伊豆半島東方沖でM3.0以上でかつ震度1以上となる地震が観測されたのは、2001年1月2日のM3.0（最大震度1）以来であった。この地震を含めM2.0以上の地震は3回観測された（7月0回）。

2. 南関東地域

11日07時42分、茨城県南部でM3.5の地震があり、

最大震度1を観測した。この地震の深さは52km、発震機構は、図3- に示すとおりで、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

20日19時42分、茨城県北部で、M4.0の地震があり、最大震度2を観測した。この地震の深さは55km、発震機構は東南東-西北西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図3- ）で、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

神奈川県西部（箱根付近）で、微小な地震が続き、M2.1を最大としてM1.0以上の地震は87回観測された（7月115回）（図5）。

3. 伊豆諸島

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。7日のM3.6（最大震度3）を最大として、M3.0以上の地震は5回（7月2回）、震度1以上が観測された地震は25回だった（7月18回）。

注：本文中の番号は次ページの図2、図3中の数字に対応する。

2001 年 8 月 1 日 ~ 31 日（地震数 1834）

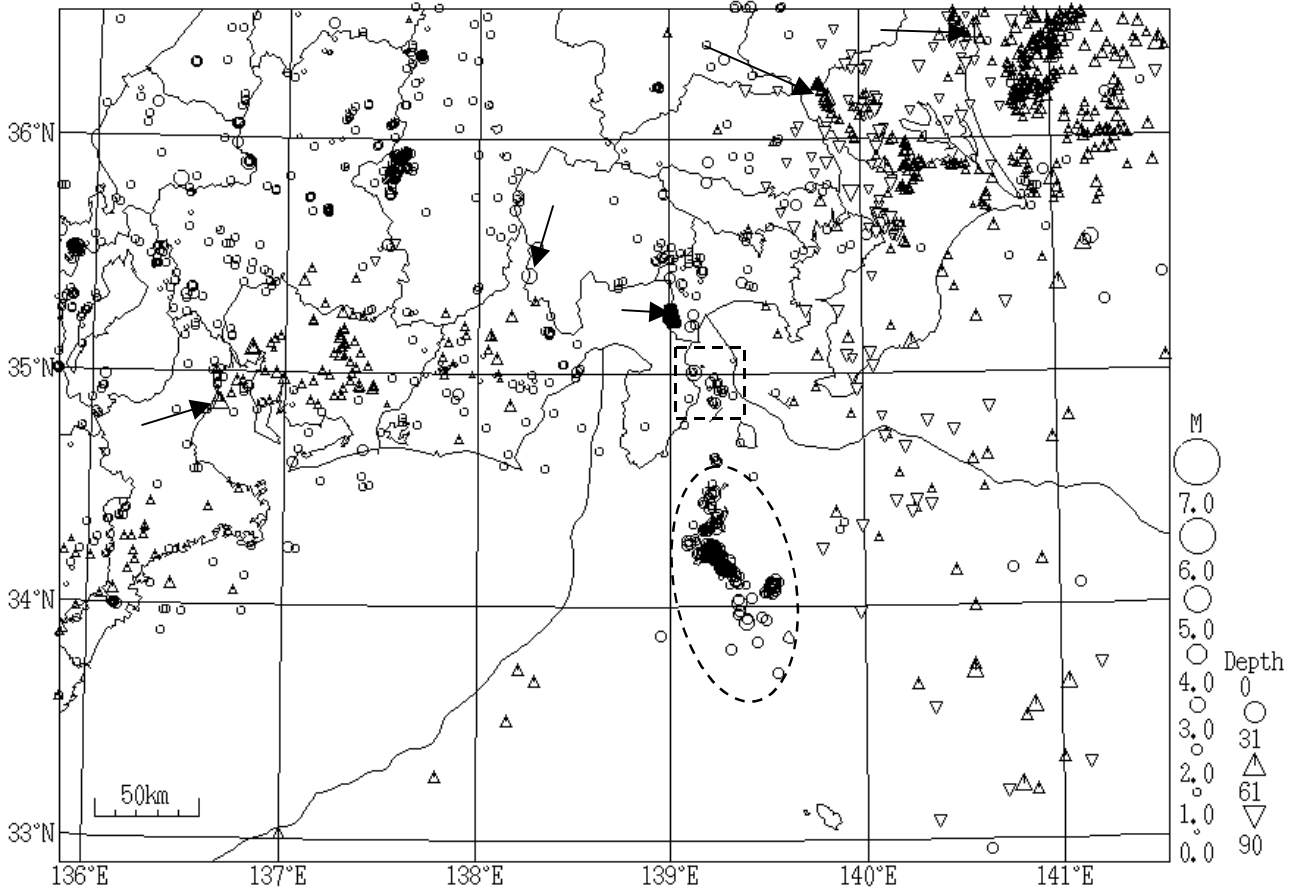


図 2 震央分布図< 図中の数字は、下の本文中の番号に対応する >

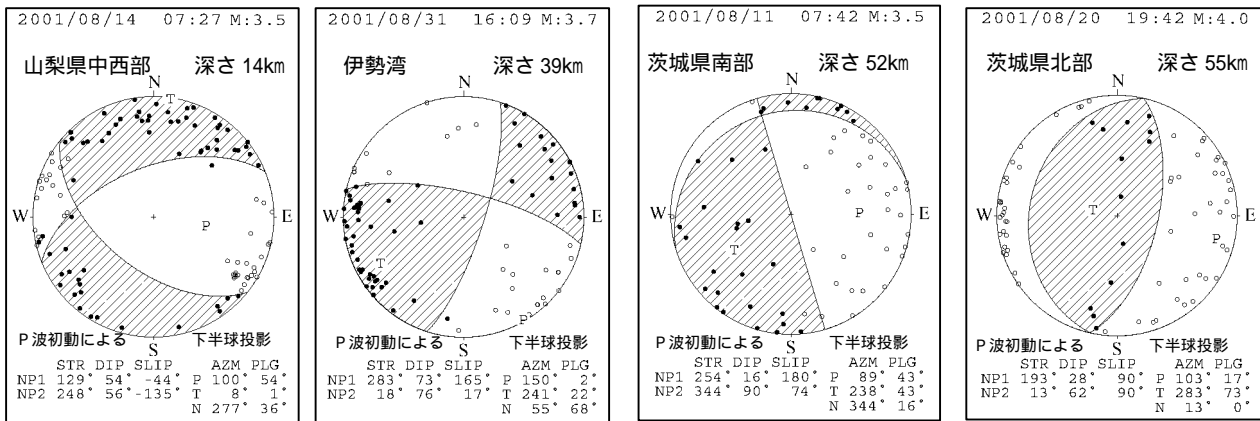


図 3 主な P 波初動による発震機構< 数字は、本文中の番号に対応する >

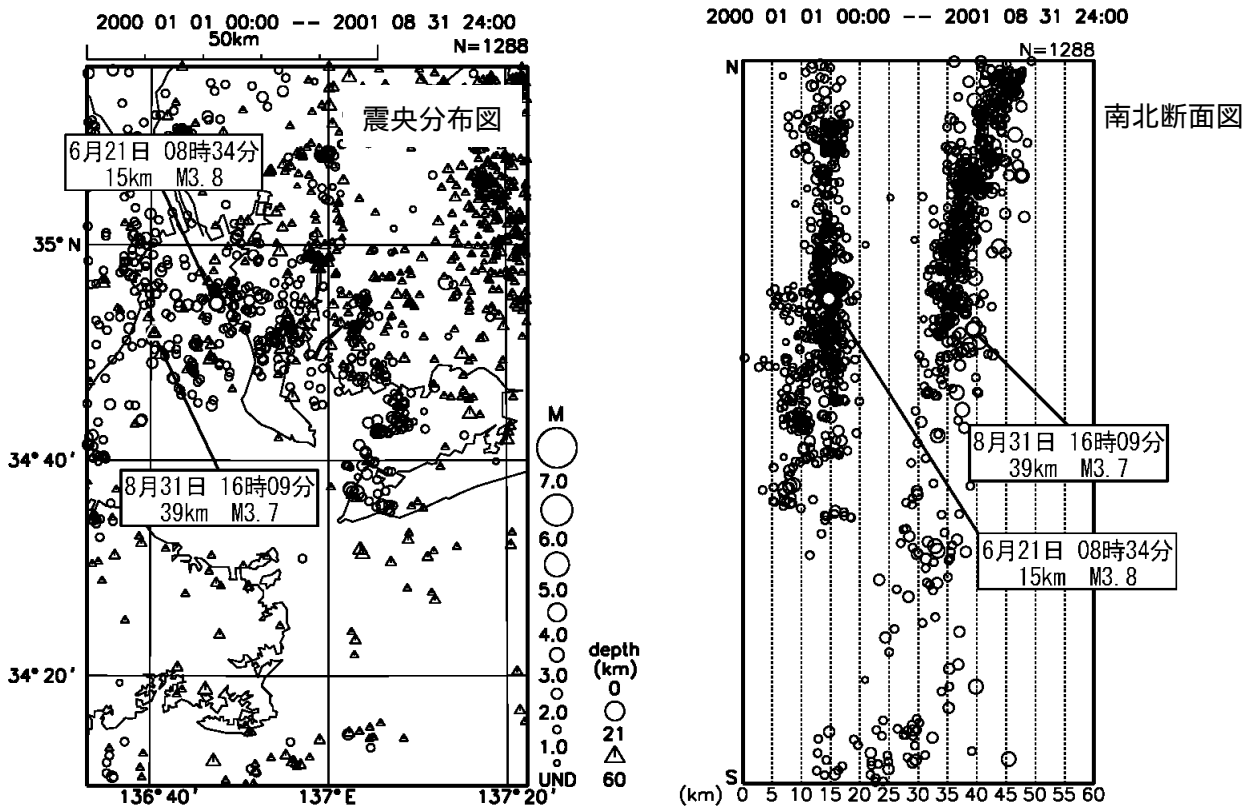


図 4 伊勢湾の地震活動（表示期間 2000 年 1 月 1 日～2001 年 8 月 31 日）

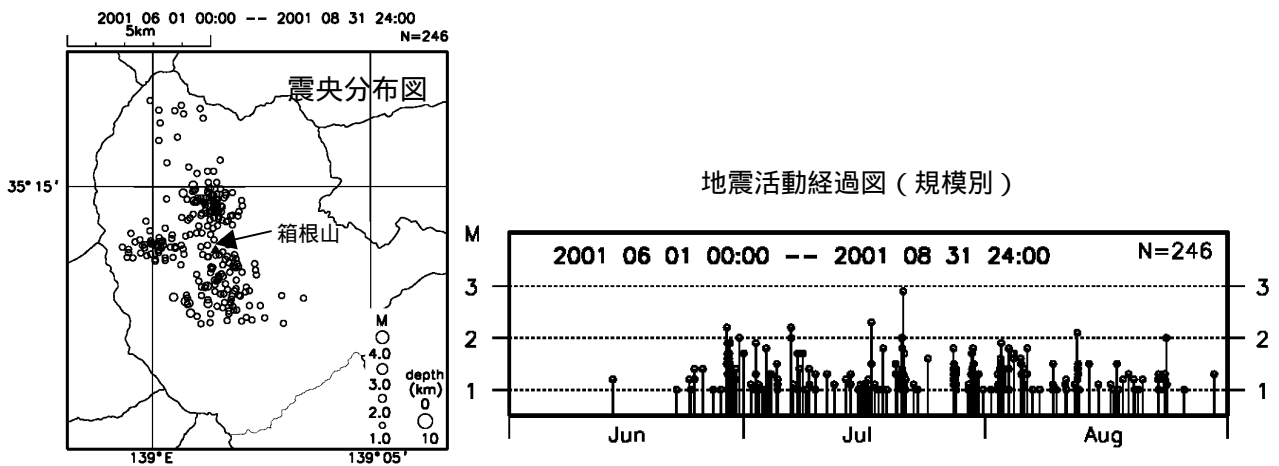


図 5 神奈川県西部（箱根付近）のM1.0 以上の地震活動（表示期間 2001 年 6 月 1 日～ 8 月 31 日）

日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	8 10 15 42	紀伊水道	34° 08.8'N 135° 07.1'E 9km M:4.3	・ ・ ・ *	4:和歌山県 下津町下津*
2	8 14 05 11	青森県東方沖	41° 00.3'N 142° 25.4'E 43km M:6.2	* * * *	4:青森県 五戸町古館、他 10 点 岩手県 二戸市福岡 負傷者 1 名 (8月14日現在、総務省消防庁調べ)
3	8 18 07 25	沖縄本島近海	25° 53.3'N 126° 12.6'E 43km M:6.3	*	3:沖縄県 仲里村謝名堂、他 4 点
4	8 25 22 21	京都府南部	35° 08.8'N 135° 39.6'E 10km M:5.1	・ * * *	4:滋賀県 大津市御陵町 京都府 亀岡市安町、他 8 点 大阪府 箕面市箕面、他 2 点 負傷者 1 名 (8月26日現在、総務省消防庁調べ)

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波予報を行った地震、として該当項目に * を印した。

注 3) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

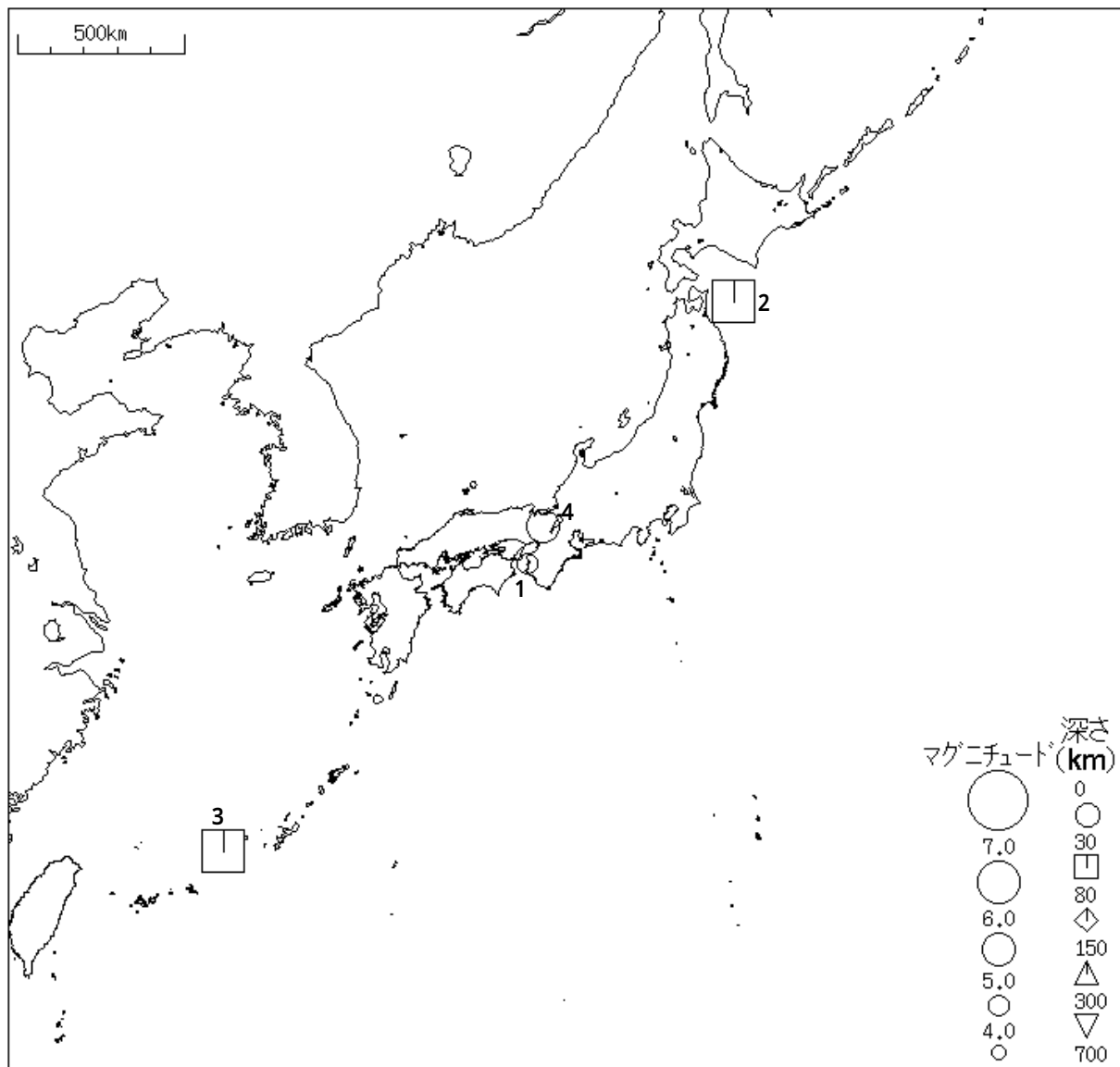
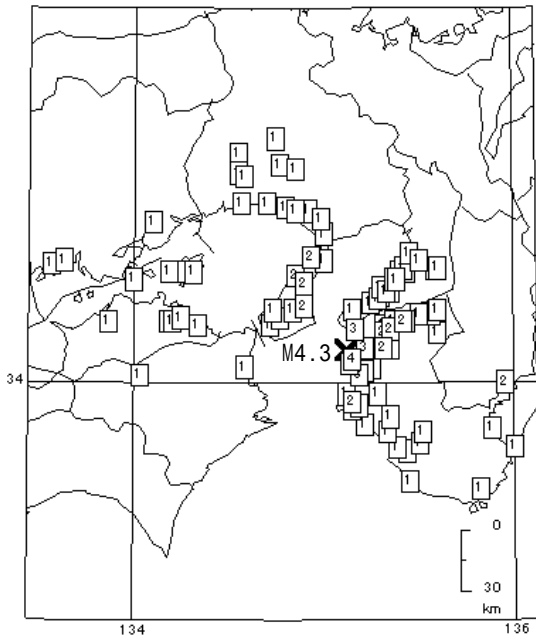
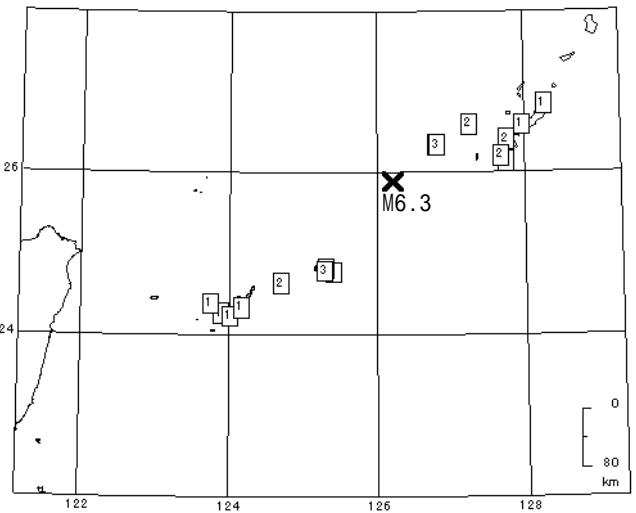


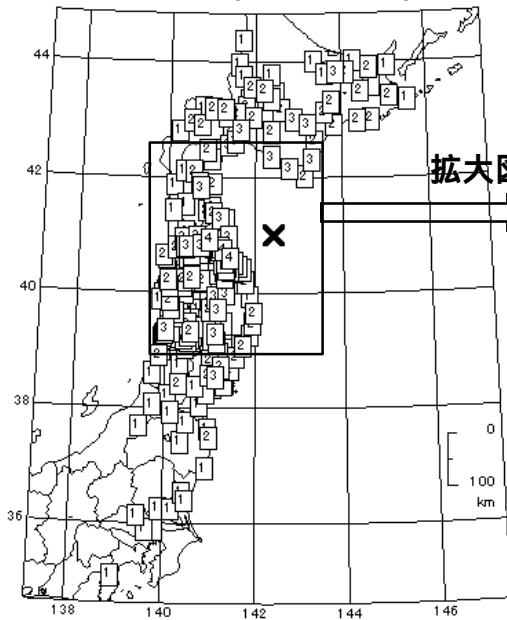
図 1 震央分布図 <数字は、表 1 の番号に対応する>



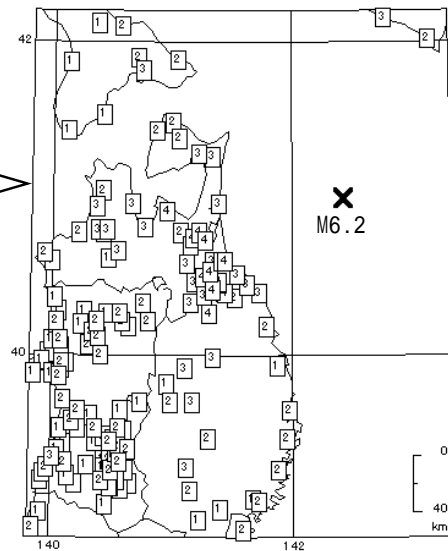
1 . 8/10 15:42 紀伊水道 (M4.3、深さ 9km)



3 . 8/18 07:25 沖縄本島近海 (M6.3、深さ 43km)

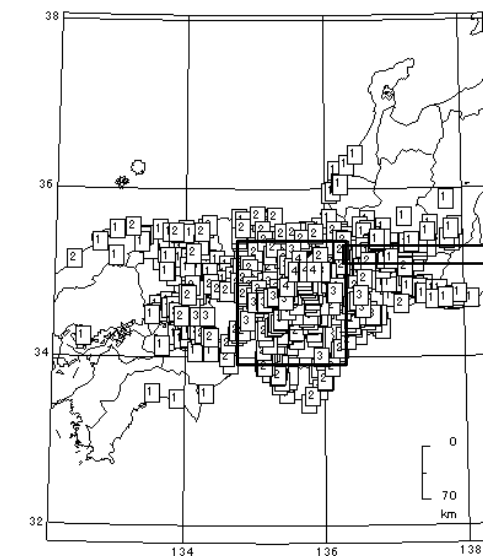


2 . 8/14 05:11 青森県東方沖 (M6.2、深さ 43km)



凡例

7	震度7
6	震度6強
6	震度6弱
5	震度5強
5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1



4 . 8/25 22:21 京都府南部 (M5.1、深さ 10km)

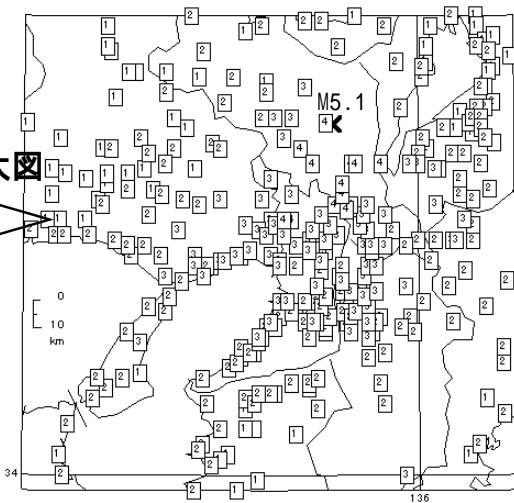


図 2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>

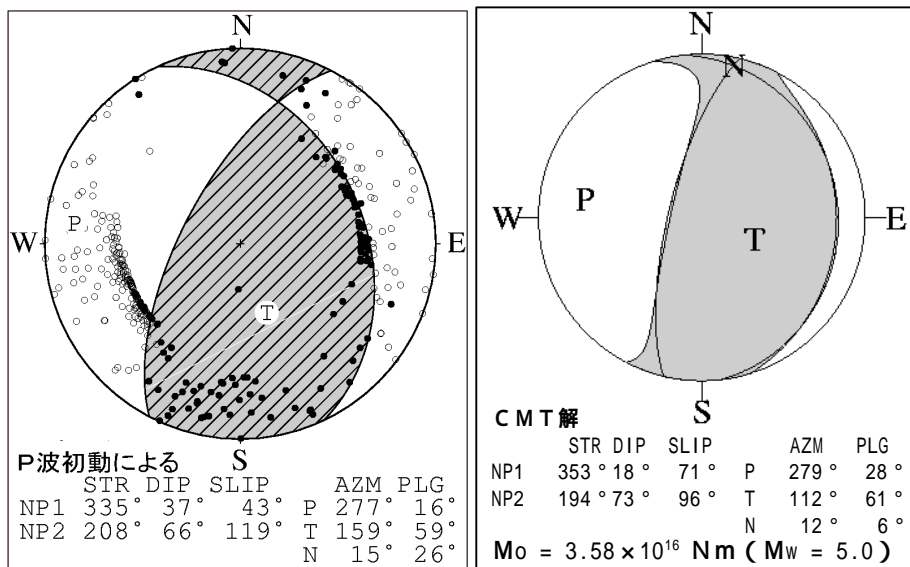
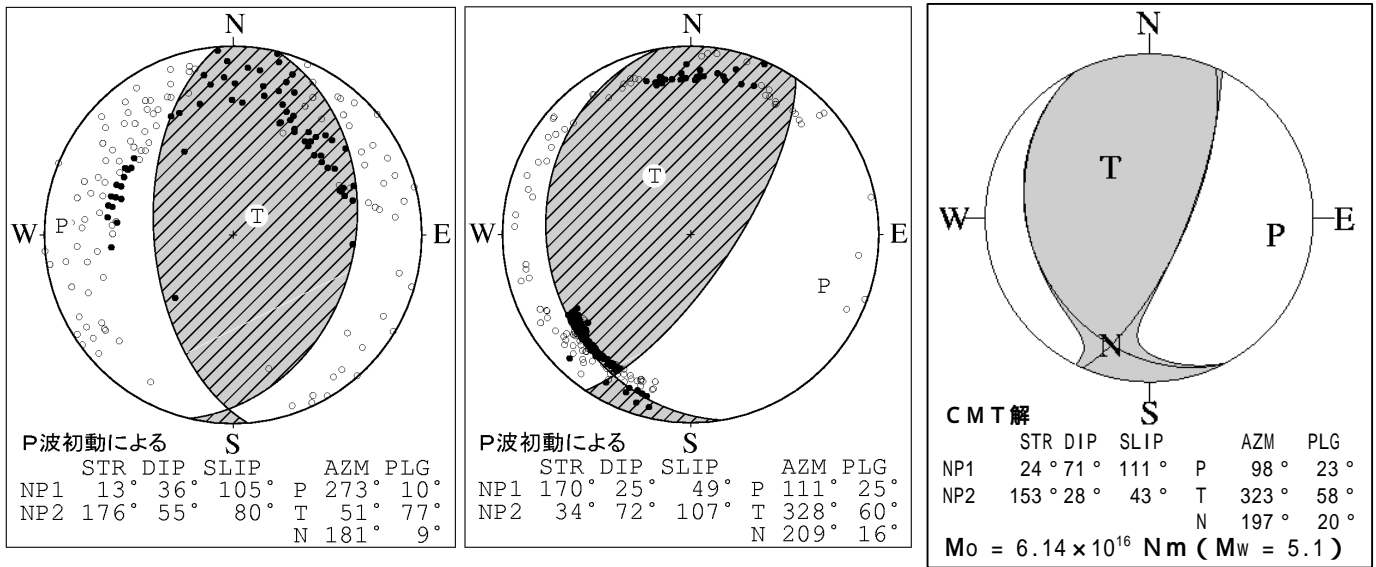


図3 発震機構 < 図の数字は、表1の番号に対応する >

主な地震のうち、求めた発震機構解（P波による初動解及びCMT(Centroid Moment Tensor)解）を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定されたP波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁1990」参照。

世界の主な地震

8月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2001 08 01 00:00 --- 2001 08 31 24:00

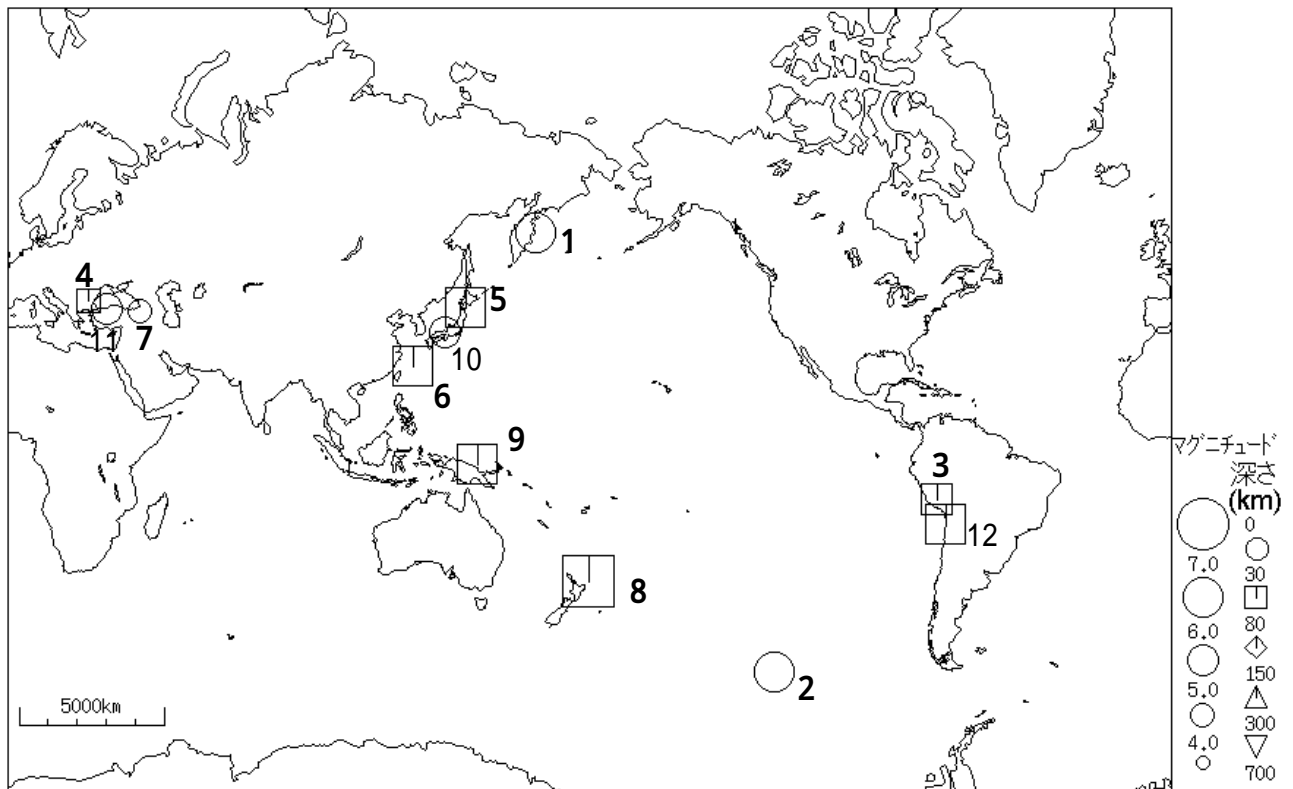


図1 2001年8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードはMb(実体波マグニチュード)、Ms(表面波マグニチュード)のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2001年8月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	08月03日08時41分	N56° 15.7'	E163° 47.7'	10*	5.9	6.2	6.3	カムチャツカ東部沿岸付近	
2	08月06日12時52分	S55° 34.6'	W123° 19.2'	10*	6.1	6.5	6.6	東太平洋海嶺南部	
3	08月09日11時06分	S14° 22.1'	W 72° 37.6'	33#	5.5	5.5	5.6	ペルー中部	死者4名以上、行方不明者15名以上、 負傷者15名以上等
4	08月13日23時26分	N42° 34.6'E	26° 29.8'	33#	4.6			ブルガリア	建物被害11棟以上
5	08月14日05時11分	N41° 00.3'E	142° 25.4'	43	6.0	(6.2)	6.4	青森県東方沖	負傷者1名
6	08月18日07時25分	N25° 53.3'E	126° 12.6'	43	5.6	(6.3)	5.9	沖縄本島近海	
7	08月21日03時50分	N40° 17.3'E	41° 54.7'	10*	4.2			トルコ	小被害
8	08月21日15時52分	S36° 52.3'W	179° 51.7'	33#	6.3	7.1	7.0	ニュージーランド北島東部	
9	08月24日06時45分	S 3° 22.2'E	146° 15.4'	33#	5.6	6.1	6.0	ビスマルク海	
10	08月25日22時21分	N35° 08.8'E	135° 39.6'	10	5.0	(5.1)		京都府南部	負傷者1名
11	08月26日09時41分	N40° 57.0'E	31° 34.3'	8	5.0			トルコ	負傷者2名
12	08月28日15時56分	S21° 29.0'W	69° 57.0'	66	6.0		5.9	チリ北部	地滑りによる道路被害

- ・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2001年9月3日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・ 時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・ MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・ USGSによれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。
- ・ 震源の深さ「10*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

日本の主な火山活動

全国の火山の概況

三宅島では多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。有珠山では噴火活動が継続している。桜島では噴火・爆発が活発であった。薩摩硫黄島では島内で降灰があった。

図 1 以下には噴火をした火山（○）観測データ等に变化のあった火山（#）を示す。



図 1 2001 年 8 月に活動した火山

表 1 過去 1 年間に活動した火山

火山名	2000年					2001年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
雌阿寒岳													
樽前山													
有珠山													
北海道駒ヶ岳													
岩手山													
吾妻山													
安達太良山													
磐梯山													
那須須岳													
日光白根山													
浅間山													
新湯焼山													
富士山													
箱根山													
神津島東方海域													
三宅島													
硫黄島													
福徳岡ノ場													
九重山													
阿蘇山													
雲仙岳													
桜島													
開聞岳													
薩摩硫黄島													
諏訪之瀬島													

各火山の活動概況

本文の火山名の後の [噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等] は、掲載した理由となった火山現象を示す。

雌阿寒岳 [地震]

やや活発な地震活動が継続している。

4 ~ 5 日にかけて地震がやや増加し、4 日は 48 回に達した。月回数は 243 回（7 月 183 回以上）であった（図 2）。火山性微動の発生はなく、噴煙等の表面現象にも変化はなかった。

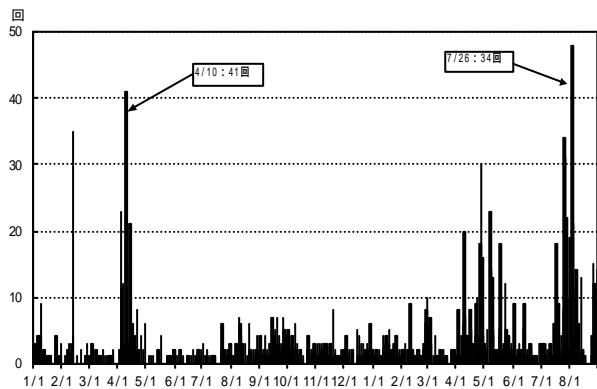


図 2 雌阿寒岳 日別地震回数
（2000 年 1 月 ~ 2001 年 8 月）

樽前山 [地震]

活発な地震活動が継続している。

11 ~ 12 日にかけて地震が増加し（12 日 111 回）やや振幅の大きな地震も発生した。31 日も一時的に地震が増加し、月回数は 372 回（7 月 511 回）となった。火山性微動の発生はなく、噴煙等の表面現象にも変化はなかった。（以上図 3）

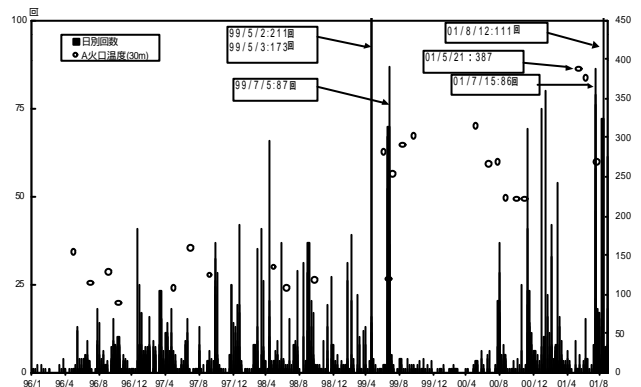


図 3 樽前山 日別地震回数及び
A 火口温度（測定距離 30 m）
（1996 年 1 月 ~ 2001 年 8 月）

有珠山 [噴煙・微動・空振]

ごく小規模な水蒸気爆発を繰り返しており、噴石等の放出の規模も小さい状態が続いている。

金比羅山火口群ではごく小規模な水蒸気爆発を繰り返し、少量の火山灰を含んだ噴煙を連続的に噴出している。風下側では火山灰が浮遊しており、時折弱い降灰もみられた。また、噴石等の放出の規模は小さい状態が続いている。噴火に伴う空振や火山性微動は、大雨直後の 23 日の朝方からやや大きくなったが、27 日の夜には小さい状態に戻った。

西山西麓火口群では弱い噴煙活動と地熱活動が続いている。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上 600m 以上（白色、28、31 日）であった。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 11 回で、月回数は 42 回（7 月 22 回）であった。

気象庁の GPS 観測では、特に異常な地殻変動はみられなかった。

岩手山 [地震・噴気]

地震活動、噴気活動ともに、依然継続している。

地震回数（東北大学松川観測点）は 1 日当たり 0 ~ 7 回で、月回数は 88 回（7 月 79 回）であった。岩手山東側のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震は 12 回（7 月 3 回）発生した。モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震（7 月 1 回）、火山性微動、震度 1 以上を観測した地震はなかった。

遠望観測では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は 100 m 以下であった（図 4）。

7 日に岩手県と協力して行った岩手山西側（姥倉山周辺）の現地調査では、表面現象に大きな変化はみられなかった。

17 日に岩手県の協力で行った上空からの観測では、表面現象に大きな変化はみられなかった。

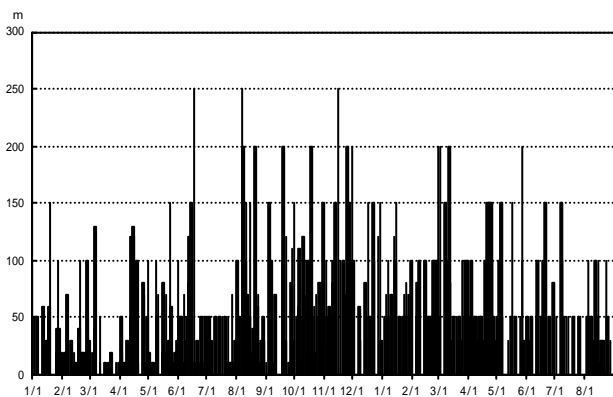


図 4 岩手山 日別最大噴気の高さ
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 8 月)

吾妻山 [地震]

やや活発な地震活動が継続している。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 17 回で、月回数は 128 回（7 月 170 回）であった（図 5）。

3 月末から発生している山体直下の浅いところが震源とみられる低周波地震は 1 日当たり 0 ~ 6 回発生し、月合計で 46 回（7 月 102 回）となった。

遠望観測では、噴気は確認されなかった。

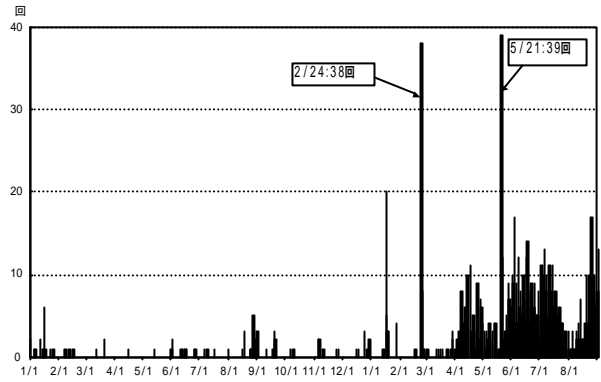


図 5 吾妻山 日別地震回数
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 8 月)

磐梯山 [地震・微動]

やや活発な地震活動が継続している。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 12 回で、月回数は 120 回（7 月 78 回）であった（図 6）。

火山性微動は今期間 6 回（7 月 1 回）発生した。このうち、23 日 15 時 46 分に発生した火山性微動（継続時間 2 分 30 秒、東西動最大振幅 6.2 μm ）は、1 月 30 日に発生した火山性微動（継続時間 2 分 55 秒、東西動最大振幅 11.8 μm ）に次ぐ大きなものであった。

山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は 7 回（7 月 2 回）発生した。震度 1 以上を観測した地震はなかった。

GPS 観測では、特に異常な変動はみられなかった。

遠望観測では、火口壁の噴気は、確認されていない。

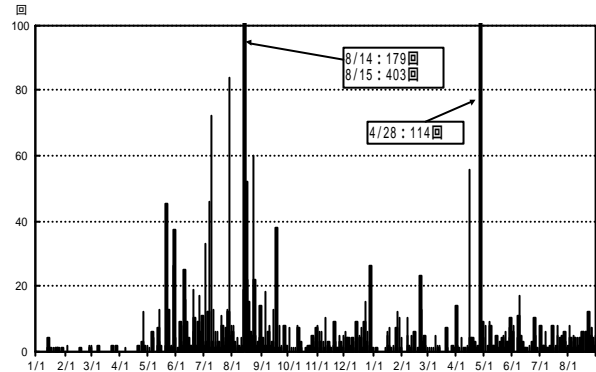


図 6 磐梯山 日別地震回数
(2000 年 1 月 ~ 2001 年 8 月)

箱根山 [地震・地殻変動]

地震活動は低いレベルで継続している。

箱根山周辺を震源とする規模の小さい地震は依然として継続しており、地震回数は 1 日当たり 0 ~ 21 回で、月回数は 89 回（7 月 114 回）であった（図 7）。火山性微動は観測されていない。

湯河原の体積歪観測は、台風による降雨の影響が続いており変化傾向については分からない。国土地理院の GPS 観測によると、箱根山を中心にゆるやかな膨張を示していた地殻変動は鈍化傾向にある。神奈川県温泉地学研究所の傾斜観測によると、傾斜変化は複数の観測点で継続しているものの鈍化傾向がみられる。

表面活動には特に大きな変化はみられない。

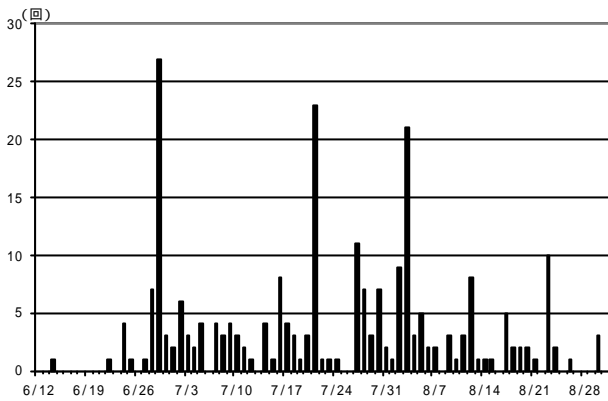


図 7 箱根山 日別地震回数
(2001年6月12日~2001年8月31日)

三宅島 [火山ガス・噴煙・微動・熱・地殻変動]
山頂火口からの噴煙活動は依然活発である。多量の火山ガスの放出が継続している。

今期間も、山頂火口からは連続的に噴煙を放出している。火山灰を含む噴煙は観測されず、水蒸気を中心とする白色噴煙であった。噴煙の高さは火口上 200~2,000m で、最高は火口上 2,000m (24、25、27、28 日) であった (7 月 1,600m)。

1 月以降、時折まとまって火山性微動が発生する現象は、今期間も頻繁にみられた。これらの中には振幅の小さい空振を伴うものもあった。その中で基準観測点の地震計で振り切れる大きさ (約 $60 \times 10^{-3} \text{cm/sec}$ 以上) の微動が時折発生し、10~14 日及び 17 日には、島内で震度 1 を観測したが、それらに伴う噴煙の状況は、悪天候による視界不良等のために確認できなかった。連続的に観測されている火山性微動は、引き続き振幅の小さい状態が続いている。

三宅島の収縮を示す地殻変動はほぼ停滞している。

産業技術総合研究所・大学合同観測班が行った上空からの観測*によると、主火口から白色噴煙の多量の放出は依然継続しているが、7 月同様、山体や火口の地形に大きな変化はなかった。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外放射温度計による観測では、161~260 (7 月 151~264) であった。

気象庁が行った二酸化硫黄の放出量の観測**では、約 9,000~28,000 トン/日と、今期間も依然高いレベルでの放出が継続した (7 月 10,000~22,000 トン/日)。また、上空からの観測によると、二酸化硫黄と思われる青白い火山ガスが、火口上空から風下に流れているのが観測された。(以上、図 9)

* : 警視庁・東京消防庁の協力による。

** : 陸上自衛隊・海上自衛隊・海上保安庁の協力による。

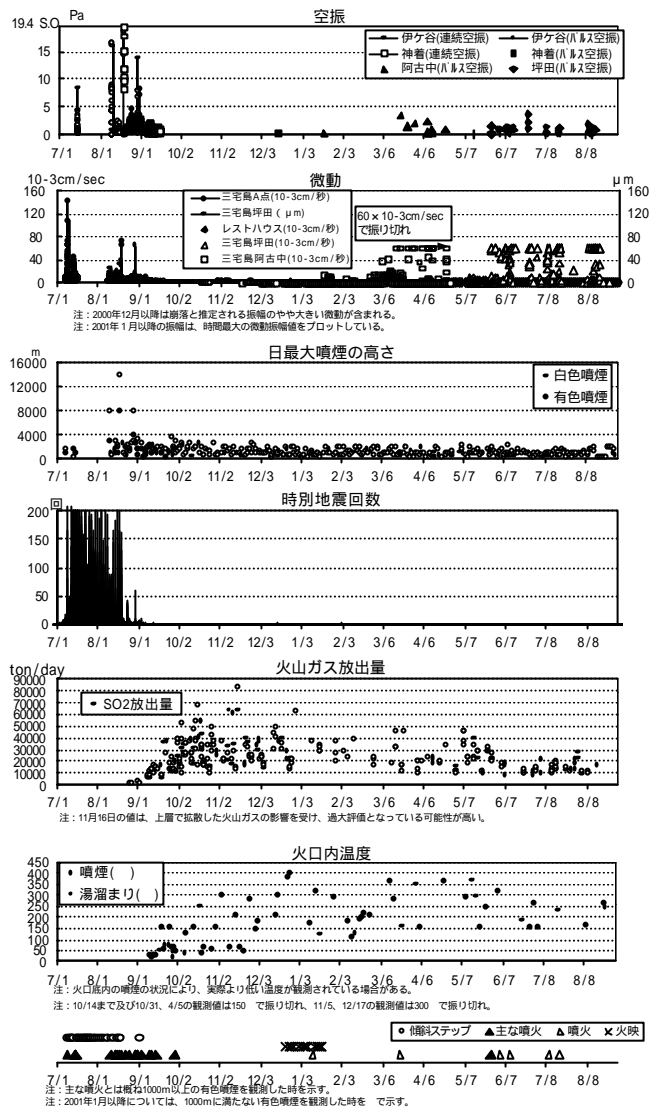


図 8 三宅島 火山活動経過図
(2000年7月~2001年8月)

阿蘇山 [熱・噴湯・微動]

火口壁の赤熱は継続している。噴湯、火山性微動を観測した。

2000 年 11 月から確認されている中岳第一火口南側火口壁の一部の赤熱は、今期間も引き続き観測された。赤外放射温度計による火口壁の温度は 187~217 (7 月 174~210) であり、依然高温の状態が続いている (図 10)。

火口内は依然として全面湯だまり状態であるが、湯量は減少傾向にある。湯だまりの温度は 54~60 (7 月 53~61) で、依然高温の状態が続いている。南側火口壁下で引き続き噴湯現象を観測した。

孤立型微動の発生回数は増加傾向にあったが、下旬に入ってから減少し、1 日当たり 1~8 回で推移した。月回数は 463 回 (7 月 275 回) であった。

GPS 観測では、特に異常な変動はみられなかった。

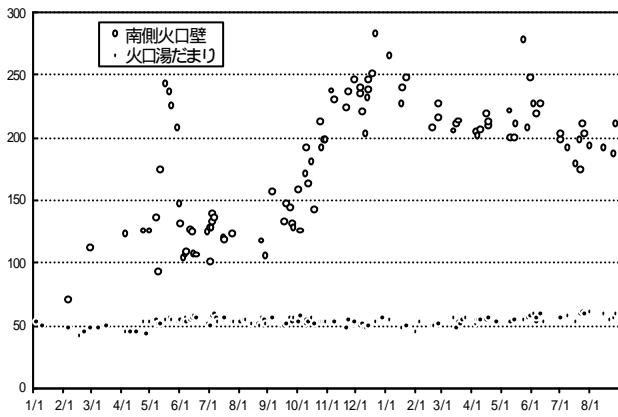


図 9 阿蘇山中岳第一火口南側火口壁
及び湯溜まりの温度
(2000 年 1 月～2001 年 8 月)

桜島 [噴煙・空振]

噴火活動が活発であった。

噴火回数は 56 回（7 月 8 回）で、そのうち爆発は 44 回（7 月 7 回）であった。44 回の爆発のうち、体感空振を 24 回（中* 5 回、小** 19 回）、爆発音を 1 回（中*）観測したが、噴石等はなかった。火口からの噴煙の高さの最高は 4、31 日の噴火の 2,100m（7 月 2,000m）であった。（以上、図 11）

鹿児島地方気象台における降灰日数は 16 日、降灰量は 19g/m²（7 月は 3 日、1g/m²）であった。

GPS 観測では、特に異常な変動はみられなかった。

* 中：誰もが感じる程度。

** 小：注意深くしていれば感じる程度。

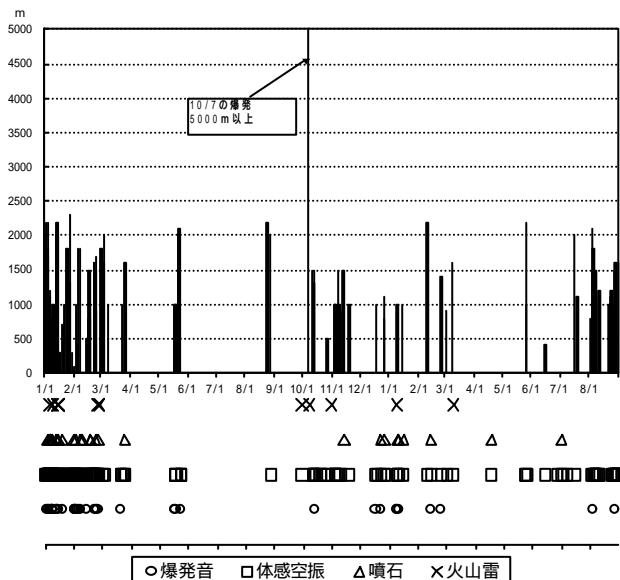


図 10 桜島の爆発時の噴煙の高さ及び伴う現象
(2000 年 1 月～2001 年 8 月)

薩摩硫黄島 [地震・微動・降灰]

地震活動が依然活発であった。火山性微動を観測した。島内で多量の降灰を確認した。

規模の小さな地震は依然として多い状態であり、地震回数は 1 日当たり 68～268 回で、月回数は 3,545 回（7

月 2,541 回）であった（図 12）。また、6～11 日及び 27～28 日にかけて連続的に、振幅の小さな火山性微動を観測した。

京都大学防災研究所附属火山活動研究センターによると、13 日 07 時 41 分に噴火に伴うと思われる地震、空振があった。

三島村役場硫黄島出張所によると、13 日に、07 時 41 分の噴火によると思われる多量の降灰があった他、4 日及び 26～28 日にかけても、島内で降灰があった。

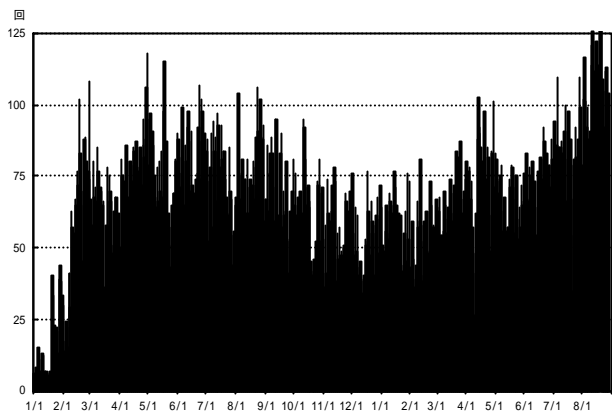


図 11 薩摩硫黄島 日別地震回数
(2000 年 1 月～2001 年 8 月)

諏訪之瀬島 [地震・微動]

地震活動が活発であった。火山性微動を観測した。

規模の小さな地震が、1 日当たり 2～50 回と増減を繰り返しながら続き、月回数は 440 回（7 月 325 回）であった。震度 1 以上を観測した地震はなかった。23 日に連続的な火山性微動が発生し、また期間中断続的に、規模の小さな火山性微動を観測した。

十島村役場によると、今期間火山灰を含む噴煙及び降灰は観測していない。

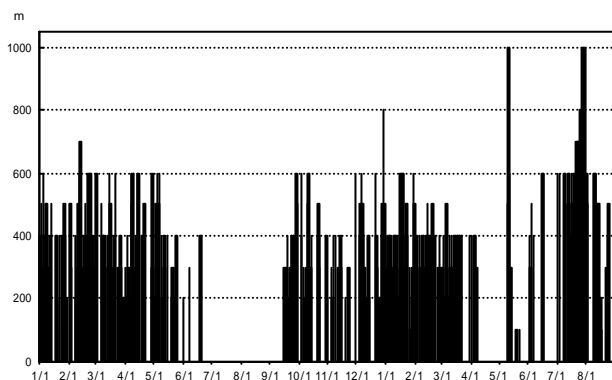


図 12 諏訪之瀬島 日別最大噴煙の高さ
(2000 年 1 月～2001 年 8 月)

表2 2001年8月の火山情報発表状況（定期火山情報を除く）

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
有珠山	火山観測情報第29号	30日15時00分	室蘭地方気象台	噴火・地震・微動の状況
岩手山	火山観測情報第9号	16日14時00分	盛岡地方気象台	地震・噴気の状況、現地観測結果
磐梯山	火山観測情報第29号	10日13時30分	若松測候所	地震・微動・噴気の状況
	火山観測情報第30号	23日17時10分		火山性微動の発生
	火山観測情報第31号	24日14時30分		地震・噴気の状況
三宅島	火山観測情報第423号 （1日2回発表）	1日09時30分	気象庁地震火山部・三宅島測候所	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想
	火山観測情報第484号	31日16時30分		

付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号参照）を記した。なお、*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動は、最大震度 3 以上を観測した地震について掲載し、震度 1 以上を観測した地震については、付表 1 - 1 に掲載した。

震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
2	2 14 16	和歌山県北部 和歌山県	34°00.3' N	135°09.6' E	8km	M: 3.9
		3 和歌山川辺町土生 * =2.9 湯浅町湯浅 * =2.5 2 由良町里 * =2.3 下津町下津 * =2.2 和歌山広川町広 * =2.0 和歌山日高町高家 * =1.9 有田市箕島 =1.7 御坊市箇 =1.6 海南市日方 * =1.5 和歌山金屋町金屋 * =1.5 南部川村谷口 * =1.5 和歌山南部町芝 * =1.5 1 南部川村土井 =1.4 中津村高津尾 * =1.3 野上町下佐々 * =1.3 美山村川原河 * =1.2 熊野川町日足 * =1.1 和歌山印南町印南 * =1.0 和歌山美浜町和田 * =1.0 粉河町粉河 =0.8 田辺市中屋敷町 * =0.8 吉備町下津野 * =0.8 和歌山市男野芝 =0.6 桃山町元 * =0.6 貴志川町神戸 * =0.5				
		奈良県 2 下北山村寺垣内 * =1.8				
		兵庫県 1 兵庫緑町広田 * =0.7 兵庫三原町市市 * =0.5				
3	3 05 25	長野県北部 長野県	36°43.7' N	138°15.4' E	10km	M: 2.5
		2 牟礼村牟礼 * =2.0 三水村芋川 * =1.9 1 豊田村豊津 * =0.5				
7	4 20 42	福島県沖 福島県	37°20.0' N	141°49.6' E	44km	M: 4.9
		3 浪江町幾世橋 =2.6 2 原町市三島町 =2.2 川内村下川内 =2.1 船引町船引 =1.8 1 郡山市朝日 =1.4 白河市郭内 =1.4 福島市松木町 =1.3 棚倉町棚倉 =1.3 いわき市小名浜 =1.0 猪苗代町城南 =1.0 大玉村曲藤 =0.9				
		宮城県 1 古川市三日町 =1.0 柴田町船岡 =1.0 丸森町上滝 =0.9 仙台宮城野区五輪 =0.9 中田町江黒沼 =0.8 仙台青葉区大倉 =0.8 志津川町塩入 =0.6				
		山形県 1 上山市河崎 * =1.1 高島町高島 * =1.0 米沢市駅前 =0.6 山形河北町谷地 =0.5				
		茨城県 1 御前山村野口 * =1.2 大子町池田 * =1.2 日立市助川町 * =1.1 金砂郷町高柿 * =1.0 水戸市金町 =0.9 内原町内原 * =0.9 友部町中央 * =0.8 山方町山方 * =0.8 北茨城市磯原町 * =0.7 十王町友部 * =0.7 八郷町柿岡 =0.7 茨城緒川村上小瀬 * =0.7 岩瀬町岩瀬 * =0.7 桂村阿波山 * =0.6 土浦市下高津 * =0.6 茨城大和村羽田 * =0.6 茨城協和町門井 * =0.6 岩間町下郷 * =0.6 常陸太田市町屋町 =0.5				
		栃木県 1 今市市瀬川 =1.2 栃木河内町白沢 * =1.1 那須町寺子 * =1.0 上河内町中里 * =0.9 栃木二宮町石島 * =0.8 烏山町中央 =0.8 栃木小川町小川 * =0.8 馬頭町馬頭 * =0.7				
8	4 21 05	福島県沖 宮城県 福島県	37°20.4' N	141°49.7' E	40km	M: 4.5
		1 古川市三日町 =0.5 1 浪江町幾世橋 =1.4 原町市三島町 =1.2 川内村下川内 =0.8 船引町船引 =0.7				
9	5 11 33	奄美大島近海 鹿児島県	27°06.9' N	129°10.2' E	62km	M: 4.1
		1 和泊町国頭 =0.5				
10	5 23 58	岩手県沿岸北部 岩手県	39°45.5' N	141°50.4' E	60km	M: 4.0
		1 田野畑村田野畑 =0.8				
11	6 06 13	長野県南部 長野県	35°54.2' N	137°35.7' E	11km	M: 2.9
		1 日義村役場 * =0.6 開田村西野 * =0.6				
12	6 08 16	新潟県中越地方 新潟県	37°24.4' N	138°50.1' E	8km	M: 2.9
		2 長岡市幸町 =1.5 1 長岡市四郎丸町 * =1.4 越路町浦 * =1.3 小千谷市城内 =0.5				
13	7 00 04	熊本県熊本地方 熊本県	32°48.0' N	130°41.2' E	8km	M: 2.4
		1 熊本市京町 =0.9				
14	7 19 58	新島・神津島近海 東京都	34°13.9' N	139°12.8' E	14km	M: 3.6
		3 新島村式根島 =3.2 2 神津島村役場 * =2.2 神津島村金長 =1.8 新島村本村 * =1.6 1 新島村川原 =1.3 利島村 =0.5				
15	8 16 53	熊本県天草芦北地方 熊本県	32°19.4' N	130°26.1' E	11km	M: 3.1
		1 芦北町芦北 =0.8				
17	9 20 29	兵庫県南東部 兵庫県	34°42.0' N	135°11.2' E	11km	M: 2.8
		1 神戸北区南五葉町 =0.8				
18	9 21 23	種子島近海 鹿児島県	31°10.7' N	131°09.4' E	51km	M: 3.5
		1 鹿屋市新栄町 =0.7				
19	10 00 33	八丈島近海 東京都	33°40.1' N	141°02.0' E	55km	M: 3.8
		1 八丈町三根 =1.0 八丈町大賀郷 =0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
23	10 07 55	紀伊水道 和歌山県	34° 03.3' N	135° 04.8' E	12km	M: 3.1
24	10 15 42	紀伊水道 和歌山県	34° 08.8' N	135° 07.1' E	9km	M: 4.3
		兵庫県				
		奈良県				
		大阪府				
		岡山県				
		徳島県				
		香川県				
25	10 17 51	紀伊水道 和歌山県	34° 09.2' N	135° 06.9' E	9km	M: 3.2
26	10 18 27	紀伊水道 和歌山県	34° 09.2' N	135° 07.0' E	9km	M: 2.7
27	10 23 14	千葉県東方沖 千葉県	35° 07.6' N	140° 15.3' E	38km	M: 3.1
28	11 07 42	茨城県南部 茨城県 栃木県 群馬県	36° 10.5' N	139° 50.1' E	52km	M: 3.5
29	11 17 29	鳥根県東部 鳥取県 鳥根県 岡山県	35° 16.7' N	133° 19.7' E	15km	M: 3.6
31	12 03 40	山口県北西沖 山口県	34° 16.5' N	130° 38.7' E	12km	M: 3.9
33	12 12 53	和歌山県北部 和歌山県	33° 56.8' N	135° 20.6' E	9km	M: 2.9
36	13 02 24	紀伊水道 和歌山県	34° 10.3' N	135° 08.7' E	9km	M: 3.0
38	13 09 59	栃木県北部 福島県 茨城県 栃木県 埼玉県	37° 05.7' N	139° 56.5' E	112km	M: 3.6
39	13 15 54	長野県北部 長野県	36° 39.3' N	138° 14.5' E	5km	M: 2.4
40	14 04 42	和歌山県北部 和歌山県	33° 58.7' N	135° 37.6' E	15km	M: 3.1
41	14 05 11	青森県東方沖 青森県	41° 00.3' N	142° 25.4' E	43km	M: 6.2

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		上北町中央南*≒3.5 百石町上明堂*≒3.5 3 東通村砂子又*≒3.4 七戸町七戸*≒3.3 階上町道仏*≒3.3 むつ市金曲=3.3 八戸市湊町=3.2 六戸町犬落瀬*≒3.2 六ヶ所村尾駈=3.1 青森市花園=2.9 三戸町在府小路*≒2.7 十和田湖町奥瀬*≒2.7 新郷村戸来*≒2.7 五所川原市栄町=2.7 常盤村水木*≒2.7 車力村車力*≒2.6 蓬田村蓬田*≒2.6 木造町若緑*≒2.5 田子町田子*≒2.5 柏村桑野木田*≒2.5 2 大畑町大畑=2.4 天間林村天間館=2.3 青森南郷村島守=2.3 市浦村太田=2.1 鯉ヶ沢町本町=2.0 風間浦村易国間*≒1.9 佐井村佐井*≒1.7 深浦町深浦=1.7 1 弘前市和田町=1.3 岩崎村長慶=0.9 4 二戸市福岡=3.7 3 盛岡市山王町=2.9 種市町大町=2.8 西根町大更=2.8 北上市柳原町=2.7 葛巻町葛巻=2.5 2 久慈市川崎町=2.4 水沢市大鐘町=2.4 大迫町大迫=2.4 大船渡市大船渡町=2.1 雫石町千刈田=2.1 岩手山田町八幡町=1.9 宮古市欽ヶ崎=1.8 釜石市只越町=1.6 北海道 1 田野畑村田野畑=1.4 雫石町長山=1.4 大船渡市猪川町=1.3 一関市舞川=1.2 岩手大東町大原=1.2 3 浦河町潮見=3.3 静内町ときわ=3.3 苫小牧市しらかば=3.2 帯広市東4条=3.0 千歳市北栄=2.9 十勝清水町南4条=2.6 広尾町並木通=2.6 白老町大町=2.6 函館市美原=2.6 北見市公園町=2.5 2 恵庭市漁平=2.4 伊達市梅本=2.4 七飯町桜町=2.3 滝川市大町=2.2 石狩市花川=2.2 江別市高砂町=2.2 倶知安町南1条=2.1 えりも町本町=2.1 本別町北2丁目=2.1 岩見沢市5条=2.1 美唄市西5条=2.1 富良野市若松町=2.1 登別市鉱山=2.0 夕張市若菜=2.0 美幌町東3条=1.9 音別町尺別=1.9 別海町常盤=1.9 渡島森町上台町=1.9 室蘭市山手町=1.8 忠類村明和=1.8 弟子屈町美里=1.8 釧路市幸町=1.8 斜里町本町=1.8 南茅部町尾札部=1.8 札幌中央区北2条=1.7 南富良野町幾寅=1.6 足寄町上螺湾=1.6 芦別市旭町=1.6 小樽市勝納町=1.6 岩内町清住=1.5 平取町仁世宇=1.5 厚岸町尾幌=1.5 1 知内町小谷石=1.4 檜山江差町姥神=1.4 北竜町竜西=1.4 旭川市8条通=1.4 上富良野町大町=1.4 中標津町養老牛=1.4 余市町朝日町=1.3 留辺蘂町上町=1.2 羽幌町南3条=1.2 丸瀬布町金湧山=1.1 八雲町上の湯=1.1 渡島松前町福山=1.1 羅臼町春日=1.0 留萌市大町=0.9 網走市台町=0.7 寿都町新栄=0.5 根室市弥栄=0.5 3 涌谷町新町=2.8 中田町宝江黒沼=2.8 2 古川市三日町=2.2 気仙沼市赤岩=2.1 志津川町塩入=2.1 栗駒町岩ヶ崎=2.0 1 石巻市泉町=1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 宮城松島町松島=1.1 仙台青葉区大倉=1.0 石巻市大瓜=0.7 柴田町船岡=0.5 秋田県 3 西目町沼田*≒2.6 2 鹿角市花輪*≒2.3 秋田山本町豊岡*≒2.2 雄和町妙法*≒2.2 秋田井川町北川尻*≒2.1 大館市中城*≒2.0 仙北町高梨*≒2.0 仙南村飯詰*≒2.0 大雄村三村*≒2.0 由利町前郷*≒1.9 鷹巣町花園町=1.9 比内町扇田*≒1.9 秋田六郷町六郷*≒1.9 大曲市花園町*≒1.8 秋田昭和町大久保*≒1.8 太田町太田*≒1.8 仁賀保町平沢*≒1.8 阿仁町銀山*≒1.7 秋田台川町新田目*≒1.7 河辺町和田*≒1.7 西仙北町刈和野*≒1.6 秋田六郷町六郷東根=1.6 秋田小坂町小坂鉱山*≒1.6 千畑町土崎*≒1.6 横手市中央町*≒1.6 中仙町北長野*≒1.5 八郎潟町大道*≒1.5 上小阿仁村小沢田*≒1.5 秋田市消防庁舎*≒1.5 秋田平鹿町浅舞*≒1.5 能代市上町*≒1.5 羽後町西馬音内*≒1.5 森吉町米内沢*≒1.5 1 二ツ井町上台*≒1.4 秋田市山王=1.4 矢島町矢島町*≒1.4 東由利町老方*≒1.4 秋田田代町早口*≒1.4 湯沢市沖鶴=1.4 秋田協和町境*≒1.4 雄物川町今宿=1.4 雄和町女米木=1.3 金浦町金浦*≒1.3 象潟町浜ノ田*≒1.3 能代市緑町=1.3 比内町味噌内=1.3 藤里町藤琴*≒1.3 五城目町西磯ノ目=1.3 飯田川町下虹川*≒1.3 十文字町十文字*≒1.3 稲川町大館*≒1.3 天王町天王*≒1.3 秋田神岡町神宮寺*≒1.2 田沢湖町生保内*≒1.2 南外村下袋*≒1.2 増田町増田*≒1.2 八森町中浜*≒1.2 大森町大中島*≒1.2 八竜町鶴川*≒1.2 山内村土淵*≒1.2 若美町角間崎*≒1.1 秋田大内町岩谷町*≒1.1 大瀧村中央*≒1.1 秋田本荘市石脇=1.1 湯沢市佐竹町*≒1.1 鳥海町伏見*≒1.1 琴丘町鹿渡*≒1.1 東成瀬村田子内*≒1.0 秋田本荘市出戸町*≒1.0 秋田岩城町内道川*≒1.0 秋田雄勝町横堀*≒0.9 峰浜村水沢*≒0.9 西木村上荒井*≒0.9 男鹿市船川*≒0.8 山形県 2 酒田市亀ヶ崎=1.6 山形河北町谷地=1.6 1 遊佐町遊佐町=1.4 米沢市駅前=1.1 白鷹町黒鴨=1.0 新庄市東谷地田町=0.9 山形小国町岩井沢=0.9 温海町温海川=0.7 福島県 2 浪江町幾世橋=1.8 1 いわき市小名浜=1.4 原町市三島町=1.3 福島市松木町=1.2 郡山市朝日=1.1 茨城県 1 関城町舟生=1.1 水戸市金町=0.9 八郷町柿岡=0.9 茨城大宮町常陸大宮=0.8 埼玉県 1 行田市本丸*≒1.1 さいたま市下落合*≒1.1 吉川市吉川*≒0.9 新潟県 1 津川町津川*≒0.6 静岡県 1 函南町仁田*≒0.6 山梨県中西部 35°24.9' N 138°16.1' E 14km M: 3.5 山梨県 1 鯉沢町鯉沢小学校*≒1.2 山梨南部町内船*≒0.5 長野県 1 長野高森町下市田*≒1.1 南信濃村和田*≒0.9 飯田市馬場町=0.8 下條村睦沢*≒0.7 泰阜村役場*≒0.5 長野豊丘村神稲*≒0.5 泰阜村梨久保=0.5 愛知県 1 愛知旭町小渡*≒1.0 42 14 07 27 青森県東方沖 40°59.3' N 142°30.5' E 30km M: 4.0 青森県 1 名川町平*≒0.8 天間林村森ノ上*≒0.7 五戸町古館=0.6 44 14 11 39 青森県下北地方 41°15.8' N 141°20.1' E 12km M: 2.3 青森県 1 東通村砂子又*≒0.6 45 14 12 44 青森県東方沖 41°01.2' N 142°23.2' E 43km M: 4.3 青森県 1 名川町平*≒1.4 青森南郷村市野沢*≒1.4 八戸市湊町=1.2 五戸町古館=1.1 福地村苔米地*≒0.8 東北町塔ノ沢山*≒0.7 倉石村中市*≒0.7 天間林村森ノ上*≒0.6 むつ市金曲=0.6 上北町中央南*≒0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
48	14 20 03	島根県西部 島根県 2 益田市常盤町*≒1.9 1 島根三隅町三隅*≒1.1 島根美都町都茂*≒1.1	34°38.6' N	131°55.0' E	9km	M: 3.4
49	15 06 49	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 大船渡市大船渡町=1.2 大船渡市猪川町=1.2 釜石市只越町=0.9 大迫町大迫=0.7 1 気仙沼市赤岩=1.1 志津川町塩入=0.7	38°52.1' N	142°07.9' E	48km	M: 4.2
50	15 10 04	青森県東方沖 青森県 1 名川町平*≒0.9 天間林村森ノ上*≒0.7	40°59.0' N	142°30.4' E	35km	M: 3.9
52	16 05 32	浦河沖 北海道 3 浦河町潮見=2.8 2 静内町ときわ=1.9 1 広尾町並木通=1.0 千歳市北栄=0.8 帯広市東4条=0.6 本別町北2丁目=0.5 白老町大町=0.5 青森県 1 東通村砂子又*≒1.0 むつ市金曲=0.7 天間林村森ノ上*≒0.5 名川町平*≒0.5 佐井村佐井*≒0.5	42°12.3' N	142°28.2' E	65km	M: 4.5
54	16 21 54	紀伊水道 和歌山県 2 湯浅町湯浅*≒1.5 和歌山広川町広*≒1.5 1 和歌山金屋町金屋*≒1.1 吉備町下津野*≒0.9 有田市箕島=0.8 下津町下津*≒0.8 野上町下佐々*≒0.5 和歌山川辺町土生*≒0.5	34°03.3' N	135°06.3' E	10km	M: 3.2
55	17 22 43	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=0.9	35°00.0' N	139°07.3' E	6km	M: 3.1
57	18 07 25	沖縄本島近海 沖縄県 3 仲里村謝名堂=3.3 仲里村山城=2.9 沖縄城辺町福里=2.6 平良市西仲宗根=2.5 平良市下里=2.5 2 那覇市樋川=1.9 多良間村塩川=1.9 玉城村前川=1.8 読谷村座喜味=1.8 粟国村浜=1.5 1 名護市宮里=1.0 石垣市登野城=1.0 国頭村奥=0.8 竹富町黒島=0.8 竹富町大原=0.7 竹富町西表=0.6	25°53.3' N	126°12.6' E	43km	M: 6.3
58	18 07 51	沖縄本島近海 沖縄県 1 仲里村謝名堂=0.5	25°53.9' N	126°10.4' E	38km	M: 4.0
59	18 08 17	沖縄本島近海 沖縄県 1 仲里村謝名堂=0.9 仲里村山城=0.5	25°53.6' N	126°11.2' E	37km	M: 4.4
60	18 21 48	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.8	33°43.3' N	140°33.5' E	56km	M: 3.7
61	19 11 10	福井県嶺北地方 福井県 岐阜県 2 福井和泉村朝日*≒1.5 1 洞戸村市場*≒1.4	35°53.0' N	136°47.9' E	11km	M: 3.4
62	19 18 24	種子島近海 鹿児島県 2 南種子町中之上*≒1.6	30°07.8' N	131°14.2' E	51km	M: 4.1
63	20 13 12	沖縄本島近海 沖縄県 3 仲里村謝名堂=2.5 2 仲里村山城=2.2 平良市西仲宗根=1.9 平良市下里=1.7 沖縄城辺町福里=1.7 1 那覇市樋川=1.4 玉城村前川=1.3 粟国村浜=0.8 多良間村塩川=0.8 読谷村座喜味=0.7	25°50.6' N	126°12.7' E	45km	M: 5.7
64	20 19 15	父島近海 東京都 2 小笠原村三日月山=1.7 1 小笠原村父島=1.3	26°31.9' N	141°58.9' E	58km	M: -.-
65	20 19 42	茨城県北部 茨城県 2 大子町池田*≒1.9 御前山村野口*≒1.7 日立市助川町*≒1.7 茨城大和村羽田*≒1.7 岩瀬町岩瀬*≒1.6 金砂郷町高柿*≒1.6 笠間市石井*≒1.6 水戸市金町=1.6 茨城協和町門井*≒1.6 桂村阿波山*≒1.5 八郷町柿岡=1.5 1 土浦市下高津*≒1.4 瓜連町瓜連*≒1.3 つくば市谷田部*≒1.3 真壁町飯塚*≒1.3 十王町友部*≒1.3 山方町山方*≒1.2 茨城八千代町菅谷*≒1.2 茨城小川町小川*≒1.2 八郷町役場*≒1.1 茨城緒川村上小瀬*≒1.1 岩間町下郷*≒1.1 土浦市大岩田=1.1 美野里町堅倉*≒1.1 常陸太田市町屋町=1.0 明野町海老ヶ島*≒1.0 内原町内原*≒1.0 茨城大宮町常陸大宮=1.0 東海村舟石川*≒0.9 猿島町山*≒0.8 玉里村上玉里*≒0.8 水戸市中央*≒0.8 友部町中央*≒0.8 北茨城市磯原町*≒0.8 霞ヶ浦町大和田*≒0.8 里美村大中*≒0.7 関城町舟生=0.6 七会村徳蔵*≒0.6 茨城新治村藤沢*≒0.6 ひたちなか市東石川*≒0.5 福島県 1 棚倉町棚倉=1.1 栃木県 1 栃木二宮町石島*≒1.4 益子町益子=1.2 茂木町茂木*≒1.2 烏山町中央=1.1 真岡市荒町*≒0.9 上河内町中里*≒0.8 馬頭町馬頭*≒0.8 今市市瀬川=0.7 栃木小川町小川*≒0.7 喜連川町喜連川*≒0.6 湯津上村佐良土*≒0.6 芳賀町祖母井*≒0.5 日光市中鉢石町*≒0.5 那須町寺子*≒0.5 烏山町役場*≒0.5 足利市草上町=0.5	36°27.6' N	140°36.5' E	55km	M: 4.0
66	20 21 16	青森県東方沖 青森県 1 五戸町古館=0.5	41°01.8' N	142°23.8' E	38km	M: 3.7
67	21 02 58	福井県嶺南地方 福井県 滋賀県 1 福井上中町市場*≒0.6 1 西浅井町大浦*≒0.5	35°30.7' N	135°54.2' E	12km	M: 3.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
68	22 04 23	島根県東部 島根県 1 横田町横田 * =0.7	35° 12.0' N	133° 05.7' E	8km	M: 2.6
69	22 10 25	沖縄本島近海 沖縄県 1 仲里村謝名堂=1.0 沖縄城辺町福里=0.6	25° 54.2' N	126° 08.7' E	34km	M: 4.5
70	22 20 09	栃木県南部 栃木県 1 今市市瀬川=0.5	36° 23.1' N	140° 03.5' E	114km	M: - . -
71	23 05 00	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.6 浦河町潮見=0.5	42° 06.6' N	142° 32.9' E	60km	M: 3.9
72	24 02 36	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山川辺町土生 * =0.5	33° 56.2' N	134° 59.9' E	14km	M: 3.1
73	24 18 48	青森県東部沖 青森県 3 青森南郷村市野沢 * =3.4 平内町小湊=3.3 名川町平 * =3.2 天間林村森ノ上 * =3.2 五戸町古館=3.1 倉石村中市 * =3.0 上北町中央南 * =2.9 下田町中下田 * =2.9 東北町塔ノ沢山 * =2.9 福地村苔米地 * =2.8 むつ市金曲=2.7 階上町道仏 * =2.6 七戸町七戸 * =2.5 東通村砂子又 * =2.5 2 百石町上明堂 * =2.4 八戸市湊町=2.3 青森市花園=2.2 六戸町犬落瀬 * =2.2 六ヶ所村尾駁=2.2 常盤村水木 * =2.1 蓬田村蓬田 * =2.0 十和田湖町奥瀬 * =1.9 木造町若緑 * =1.9 五所川原市栄町=1.9 車力村車力 * =1.8 大畑町大畑=1.8 浪岡町浪岡 * =1.7 森田村山田 * =1.7 天間林村天間館=1.7 田舎館村田舎館 * =1.7 三戸町在府小路 * =1.7 新郷村戸来 * =1.7 柏村桑野木田 * =1.7 藤崎町西豊田 * =1.6 金木町金木 * =1.6 青森鶴田町鶴田 * =1.5 田子町田子 * =1.5 1 三厩村本町 * =1.4 青森南郷村島守=1.4 風間浦村易国間 * =1.3 市浦村相内 * =1.3 平館村根岸 * =1.2 黒石市市ノ町 * =1.2 鱒ヶ沢町本町=1.1 尾上町猿賀 * =1.1 佐井村佐井 * =0.9 市浦村太田=0.8 青森平賀町柏木町 * =0.8 深浦町深浦=0.6 岩手県 3 二戸市福岡=2.5 2 西根町大更=1.6 種市町大町=1.5 1 盛岡市山王町=1.4 久慈市川崎町=1.2 葛巻町葛巻=1.2 大迫町大迫=1.0 北上市柳原町=0.9 宮古市鍛ヶ崎=0.7 水沢市大鐘町=0.7 大船渡市大船渡=0.7 雫石町千刈田=0.6 岩手山田町八幡町=0.5 北海道 2 苫小牧市しらかば=1.7 静内町ときわ=1.6 函館市美原=1.5 1 七飯町桜町=1.3 千歳市北栄=1.2 浦河町潮見=1.2 白老町大町=0.9 南茅部町尾札部=0.9 伊達市梅本=0.9 渡島森町上台町=0.8 帯広市東4条=0.8 十勝清水町南4条=0.7 檜山江差町姥神=0.7 江別市高砂町=0.5 室蘭市山手町=0.5 登別市鉱山=0.5 宮城県 1 中田町宝江黒沼=0.9 志津川町塩入=0.8 古川市三日町=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 栗駒町岩ヶ崎=0.6 秋田県 1 鹿角市花輪 * =1.3 秋田山本町豊岡 * =1.0 西目町沼田 * =0.9 大館市中城 * =0.9 阿仁町銀山 * =0.9 秋田田代町早口 * =0.9 比内町扇田 * =0.8 鷹巣町花園町=0.7 大雄村三村 * =0.6 二ツ井町上台 * =0.5	41° 01.6' N	142° 22.2' E	43km	M: 5.2
74	24 21 44	安芸灘 広島県 3 川尻町西 * =2.6 2 広島大崎町中野=2.3 広島豊浜町豊島 * =2.3 豊町大長 * =2.2 久井町和草 * =2.2 音戸町鱒浜 * =2.2 能美町中町 * =2.1 本郷町本郷 * =2.0 福山市松永支所 * =1.9 東野町役場 * =1.9 倉橋町役場 * =1.9 下蒲刈町下島 * =1.8 三原市円一町=1.8 安浦町内海 * =1.8 木江町木江 * =1.8 安芸津町三津 * =1.7 瀬戸町瀬戸田 * =1.7 甲山町西上原 * =1.7 大柿町大原 * =1.7 福山市松永町=1.7 倉橋町鷹ヶ巢=1.7 呉市焼山 * =1.6 江田島町役場 * =1.6 豊栄町鍛冶屋 * =1.6 向島町役場 * =1.5 沖美町三吉 * =1.5 広島内海町口 * =1.5 黒瀬町丸山=1.5 吉舎町吉舎 * =1.5 広島河内町中河内=1.5 広島佐伯町津田 * =1.5 1 甲田町高田原 * =1.4 尾道市久保 * =1.4 熊野町役場 * =1.3 上下町矢多田嶽山=1.3 広島大和町下徳良 * =1.3 御調町市 * =1.3 広島安佐南区緑井 * =1.3 広島安芸区中野 * =1.3 新市町新市 * =1.2 東広島市西条栄町 * =1.2 広島西区己斐 * =1.2 蒲刈町宮盛 * =1.2 広島福富町久芳 * =1.2 海田町上市 * =1.1 神辺町川北 * =1.1 坂町役場 * =1.1 広島佐伯区利松 * =1.1 宮島町役場 * =1.1 呉市宝町=1.1 呉市郷原町 * =1.1 大竹市小方 * =1.1 世羅町西小国 * =1.1 廿日市市下平良 * =1.1 府中町大通り * =1.1 沼隈町草深 * =1.0 広島安佐北区可部南 * =1.0 三良坂町三良坂 * =0.9 双三都三和町上板木 * =0.9 戸河内町役場 * =0.9 広島千代田町有田=0.8 福山市駅家町 * =0.8 広島高野町新市 * =0.8 神石町高光 * =0.7 佐伯郡湯来町和田 * =0.7 吉和村役場 * =0.7 広島中区大手町 * =0.7 庄原市本町 * =0.7 高宮町佐々部 * =0.7 総領町下領家 * =0.6 上下町上下 * =0.5 愛媛県 3 波方町樋口 * =2.7 2 菊間町浜 * =2.3 吉海町八幡 * =2.3 大西町宮脇 * =2.2 岩城村役場 * =2.1 丹原町鞍瀬丁=2.1 愛媛上浦町井口 * =2.0 大三島町宮浦 * =1.9 今治市南宝来町=1.8 生名村役場 * =1.7 松山市北持田町=1.7 愛媛中島町大浦 * =1.6 伊方町湊浦 * =1.5 宮窪町宮窪 * =1.5 愛媛玉川町三反地 * =1.5 1 弓削町下弓削 * =1.4 久万町久万町 * =1.2 砥部町宮内 * =1.2 西条市新田 * =1.2 魚島村役場 * =1.2 関前村岡村 * =1.2 愛媛松前町筒井 * =1.1 明浜町高山 * =1.0 丹原町池田 * =0.9 朝倉村朝倉北 * =0.9 別子山村役場 * =0.9 新居浜市一宮町=0.8 伯方町木浦 * =0.7 中山町出洲 * =0.6 山口県 2 田布施町下田布施 * =2.4 山口東和町森 * =2.2 平生町平生 * =2.1 橘町西安下庄 * =2.0 上関町長島 * =2.0 田布施町下田布施=2.0 久賀町久賀 * =1.8 下松市大手町 * =1.8 山口大和町岩田 * =1.6 由宇町役場 * =1.5 1 柳江市南町=1.4 新南陽市富田 * =1.4 玖珂町役場 * =1.4 周東町下久原 * =1.4 徳山市岐山通り * =1.3 光市中央 * =1.3 山口大島町小松 * =1.3 和木町和木 * =1.3 大島町大島 * =1.3 岩国市今津=1.2 熊毛町呼坂 * =1.2 防府市寿=1.1 秋穂町東 * =1.1 山口錦町広瀬 * =0.9 山口美和町生見 * =0.9 山口市周布=0.7 本郷村本郷 * =0.6 山口市龜山町 * =0.5 島根県 1 六日市町六日市 * =0.9 横田町横田 * =0.9 桜江町川戸 * =0.8 岡山県 1 岡山佐伯町矢田 * =1.0 矢掛町矢掛 * =0.9 里庄町里見 * =0.9 岡山御津町金川 * =0.6 笠岡市笠岡 * =0.6 井原市井原町 * =0.5 長船町土師 * =0.5 鴨方町鴨方=0.5 香川県 1 観音寺市観音寺町=1.2 多度津町家中=1.0 詫間町詫間 * =0.9 高瀬町下勝間 * =0.7 香川豊浜町和田浜 * =0.7 綾上町山田下 * =0.7 大分県 1 国東町鶴川=0.6	33° 58.6' N	132° 44.5' E	48km	M: 4.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
76	25 22 21	<p>京都府南部 滋賀県</p> <p>4 大津市御陵町=3.6 3 信楽町長野*=3.4 草津市草津*=2.6 粟東町安養寺*=2.5 石部町石部中央*=2.5 2 滋賀高島町勝野*=2.4 守山市吉身*=2.4 滋賀甲西町中央*=2.4 滋賀甲南町野田*=2.4 滋賀県志賀町木戸=2.3 中主町西河原*=2.3 近江八幡市桜宮町=2.2 野洲町小篠原*=2.1 甲賀町相模*=2.1 滋賀竜王町小口*=2.0 水口町水口=1.9 朽木村市場*=1.9 滋賀豊郷町石畑*=1.8 滋賀日野町河原*=1.8 多賀町多賀*=1.7 滋賀蒲生町市子川原*=1.7 愛東町下中野*=1.7 五個荘町竜田*=1.7 湖東町池庄*=1.6 秦荘町安孫子*=1.6 びわ町落合*=1.6 安曇川町田中*=1.6 長浜市高田町*=1.6 西浅井町大浦*=1.5 土山町北土山*=1.5 愛知川町愛知川*=1.5 彦根市城町=1.5 甲良町在土*=1.5 1 新旭町北畑*=1.4 能登川町跡光寺*=1.4 米原町下多良*=1.3 虎姫町五村*=1.3 八日市市緑町*=1.3 彦根市元町*=1.2 永源寺町山上*=1.2 滋賀山東町長岡*=1.2 安土町小中*=1.2 浅井町内保*=1.1 マキノ町沢*=1.1 今津町弘川*=1.0 永源寺町君ヶ畑=1.0 伊吹町春照*=0.9 近江町顔戸*=0.9 高月町渡岸寺*=0.8 木之本町木之本*=0.8</p> <p>京都府</p> <p>4 京北町周山*=4.4 亀岡市安町=4.0 京都中京区西ノ京=4.0 八幡市八幡*=3.9 八木町八木*=3.8 京都上京区藪ノ内町*=3.8 久御山町田井*=3.7 向日市寺戸町*=3.6 長岡京市開田*=3.5 3 宇治市宇治琵琶=3.4 大山崎町円明寺*=3.4 園部町小椋町*=3.4 京都美山町鳥*=3.3 京田辺市田辺*=3.3 宇治田原町荒木*=3.3 城陽市寺田*=3.2 京都日吉町保野田*=3.1 井手町井手*=3.0 精華町南福八妻*=3.0 京都山城町上狛*=2.8 丹波町蒲生*=2.8 木津町木津*=2.7 京都加茂町里*=2.7 2 笠置町笠置*=2.4 和束町釜塚*=2.3 伊根町平田*=2.2 南山村村北大河原*=2.2 舞鶴市北吸*=2.2 京都瑞穂町橋爪*=2.1 網野町網野*=1.9 京都大江町河守*=1.7 京都三和町千束*=1.6 和知町本庄*=1.5 加悦町加悦*=1.5 綾部市若竹町*=1.5 1 舞鶴市下福井=1.4 野田川町四辻*=1.4 福知山市内記=1.3 宮津市柳縄手*=1.3 夜久野町額田*=1.3 和知町坂原=1.2 岩滝町岩滝*=1.2 峰山町杉谷*=1.2 弥栄町溝谷*=1.2 京都大宮町口大野*=1.0 弥栄町吉沢=0.5</p> <p>大阪府</p> <p>4 箕面市粟生外院*=3.9 島本町若山台*=3.6 箕面市箕面=3.5 3 豊中市中桜塚*=3.4 高槻市桃園町=3.4 高槻市消防本部*=3.3 能勢町宿野*=3.3 泉大津市東雲町*=3.2 豊能町余野*=3.1 池田市城南*=3.0 吹田市内本町*=3.0 交野市私部*=2.9 大阪西淀川区千船*=2.9 八尾市本町*=2.9 堺市石津西町*=2.9 寝屋川市役所*=2.8 守口市京阪本通*=2.7 堺市南瓦町*=2.7 摂津市三島*=2.7 岸和田市役所*=2.6 富田林市高辺台*=2.6 大阪和泉市府中町*=2.6 四条畷市中野*=2.6 大阪此花区春日出北*=2.6 枚方市大垣内*=2.6 茨木市東中条町*=2.6 大東市新町*=2.5 門真市中町*=2.5 2 泉佐野市市場*=2.4 泉佐野市りんくう往来*=2.4 松原市阿保*=2.4 忠岡町忠岡*=2.4 大阪岬町深日*=2.4 大阪太子町山田*=2.4 大阪河南町白木*=2.3 千早赤阪村水分*=2.3 大阪東淀川区下新庄=2.3 東大阪市稲葉*=2.3 岸和田市岸城町=2.3 貝塚市畠中*=2.3 高石市加茂*=2.3 藤井寺市岡*=2.2 熊取町野田*=2.2 柏原市安堂町*=2.2 堺市深井清水町=2.2 大阪田尻町嘉祥寺*=2.1 河内長野市原町*=2.1 羽曳野市誉田*=2.0 富田林市本町=2.0 大阪中央区大手前=2.0 泉南市信達市場*=1.9 大阪狭山市狭山*=1.8 阪南市尾崎町*=1.8 大阪美原町黒山*=1.7</p> <p>三重県</p> <p>3 阿山町馬場*=2.8 香良洲町役場*=2.7 津市島崎町=2.7 一志町田尻*=2.6 御園村長屋*=2.6 久居市東鷹跡町*=2.6 松阪市高町=2.6 小俣町元町*=2.5 上野市丸之内*=2.5 上野市緑ヶ丘本町=2.5 2 三雲町曾原*=2.4 伊賀町下柘植*=2.4 三重明和町馬之上*=2.3 玉城町田丸*=2.3 安濃町川西*=2.3 大山田村平田*=2.3 伊勢市岩淵*=2.2 松阪市殿町*=2.2 津市西丸之内*=2.2 二見町江*=2.2 三重美里村三郷*=2.1 美杉村八知*=2.1 河芸町浜田*=2.0 海山町相賀*=2.0 鶴殿村役場*=2.0 三重嬉野町須賀*=2.0 芸濃町棕本*=2.0 津市片田薬王寺町=2.0 名張市鴻之台*=1.9 白山町川口*=1.9 勢和村朝柄*=1.9 三重宮川村江馬*=1.9 三重橿町北五味塚*=1.9 三重多気町相可*=1.8 龜山市本丸町*=1.8 紀宝町成川*=1.8 鈴鹿市西条=1.7 鳥ヶ原村役場*=1.7 大台町佐原*=1.7 青山町阿保*=1.7 熊野市井戸町*=1.7 多度町多度*=1.6 飯高町宮前*=1.6 紀伊長島町長島*=1.6 関町木崎町*=1.5 四日市市日永=1.5 飯南町粥見*=1.5 度会町棚橋*=1.5 1 三重朝日町小向*=1.4 三重大宮町滝原*=1.4 磯部町迫間*=1.4 尾鷲市南陽町=1.3 南島町神前浦*=1.3 三重長島町松ヶ島*=1.3 四日市市諏訪町*=1.2 桑名市中央町*=1.2 北勢町阿下喜*=1.2 員弁町笠田新田*=1.2 東員町山田*=1.2 三重藤原町市場*=1.2 菟野町菟野*=1.2 紀和町板屋*=1.1 川越町豊田一色*=1.1 阿児町鶴方*=1.1 尾鷲市中央町*=1.1 木曾岬町西对海地*=1.0 伊勢市矢持町=1.0 紀伊長島町十須=0.9</p> <p>兵庫県</p> <p>3 神戸東灘区魚崎北町=3.4 神戸灘区神ノ木=3.4 神戸北区南五葉町=3.4 神戸中央区臨浜=3.3 西宮市宮前町=3.1 神戸長田区細田町=3.1 尼崎市昭和通*=3.0 宝塚市東洋町*=3.0 三田市下深田=3.0 川西市中央町*=2.9 三木市細川町=2.8 西宮市名塩*=2.7 芦屋市精道町*=2.7 伊丹市千僧*=2.6 猪名川町紫合*=2.6 津名町志筑*=2.6 神戸須磨区緑ヶ丘=2.6 明石市中崎=2.6 2 神戸中央区中山手=2.4 神戸西区神出町=2.4 加古川市加古川町=2.4 兵庫吉川町吉安*=2.4 兵庫稲美町岡岡*=2.4 兵庫東浦町久留麻=2.4 兵庫東条町天神*=2.2 篠山市北新町=2.2 淡路町岩屋*=2.2 北淡町富島=2.2 津名郡一宮町郡家*=2.2 兵庫緑町広田*=2.2 神戸垂水区日向=2.2 篠山市宮田*=2.1 兵庫御津町釜屋*=2.1 南淡町福良=2.0 播磨町本荘*=2.0 姫路市網干*=2.0 加西市北条町*=1.9 社町社=1.9 黒田庄町喜多*=1.9 姫路市豊富*=1.8 高砂市荒井町*=1.8 姫路市白浜*=1.8 豊岡市桜町=1.8 西淡町湊*=1.8 兵庫三原町市市*=1.8 神戸兵庫区荒田町=1.7 小野市王子町*=1.7 上郡町大持*=1.7 中町中村町*=1.6 青垣町佐治*=1.6 神崎町中村*=1.6 山南町谷川*=1.5 相生市旭=1.5 加美町豊部*=1.5 豊岡市中央町*=1.5 1 竹野町竹野*=1.4 和田山町枚田=1.4 兵庫山東町楽音寺*=1.4 柏原町柏原*=1.4 洲本市小路谷=1.4 滝野町下滝野*=1.3 兵庫八千代町中野間*=1.3 氷上町成松*=1.3 養父町広谷*=1.3 篠山市今田町*=1.2 香寺町中屋*=1.2 兵庫新宮町新宮*=1.2 兵庫太子町鶴*=1.2 兵庫日高町祢布*=1.1 朝来町新井*=1.1 八鹿町八鹿*=1.0 加西市下万願寺町=1.0 福崎町福崎*=1.0 揖保川町正條*=1.0 安富町安志*=1.0 城崎町湯島*=1.0 大河内町寺前*=0.8 山崎町鹿沢=0.8 市川町西川辺=0.8 夢前町前之庄*=0.7 佐用町佐用*=0.6 宍粟郡一宮町安積*=0.6 南光町下徳久*=0.5 姫路市今宿=0.5 千種町千種*=0.5</p>	35°08.8' N	135°39.6' E	10km	M: 5.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>奈良県</p> <p>3 奈良市半田開町=3.3 大和郡山市北郡山町*=3.1 奈良市二条大路南*=2.9 田原本町役場*=2.9 御所市役所*=2.8 高取町観音寺*=2.8 広陵町南郷*=2.8 橿原市八木町*=2.7 奈良川西町結崎*=2.7 都祁村針*=2.6 斑鳩町法隆寺西*=2.6 平群町吉新*=2.5 天理市川原城町*=2.5 下北山村寺垣内*=2.5</p> <p>2 桜井市粟殿*=2.4 三郷町勢野西*=2.4 三宅町伴堂*=2.4 生駒市東新町*=2.3 安堵町東安堵*=2.3 大宇陀町迫間*=2.3 大和高田市大中*=2.2 香芝市本町*=2.2 新庄町柿本*=2.2 曾麻町長尾*=2.2 上牧町上牧*=2.2 大淀町桧垣本=2.1 室生村大野*=2.0 河合町池部*=2.0 曾爾村今井*=1.9 桜井市池之内=1.8 王寺町王寺*=1.8 菟田野町松井*=1.7 奈良榛原町萩原*=1.7 天川村沢谷*=1.7 奈良吉野町上市*=1.6 黒滝村寺戸*=1.6 月ヶ瀬村尾山*=1.6 明日香村岡*=1.6</p> <p>1 平群町鳴川=1.4</p> <p>香川県</p> <p>3 香川内海町安田*=2.6 土庄町甲=2.6 香川池田町池田*=2.6</p> <p>2 志度町志度*=1.9 香川寒川町石田東*=1.8 津田町津田*=1.7 牟礼町牟礼*=1.7 庵治町役場*=1.7 香川大内町三本松=1.6 香川白鳥町湊*=1.5</p> <p>1 長尾町東*=1.4 香川国分寺町新居*=1.4 直島町役場*=1.3 高松市伏石町=1.2 香川町川東上*=1.2 綾上町山田下*=1.2 飯山町川原*=1.2 大川町富田中*=1.1 観音寺町観音寺町=1.1</p> <p>福井県</p> <p>2 高浜町宮崎=2.4 大飯町本郷*=1.9 名田庄村久坂*=1.8 福井上中町市場*=1.6</p> <p>1 小浜市大手町*=1.4 三国町中央=1.1 福井朝日町西田中*=1.1 敦賀市松栄町=1.1 福井市大手*=1.1 福井三方町中央*=1.0 織田町織田*=0.8 福井市豊島=0.7 福井美浜町新庄=0.5</p> <p>愛知県</p> <p>2 渥美町福江=1.6 豊田市長興寺*=1.5</p> <p>1 名古屋中川区東春田*=1.4 名古屋守山区下志段味*=1.4 愛知東郷町春木*=1.3 長久手町岩作*=1.3 幸田町菱池*=1.3 名古屋港区金城ふ頭*=1.3 愛知旭町小渡*=1.3 岡崎市伝馬通=1.3 碧南市港本町*=1.2 小坂井町小坂井*=1.2 蟹江町蟹江本町*=1.2 佐屋町稲葉=1.2 立田村石田*=1.2 一色町一色=1.2 名古屋南区鳴尾*=1.2 半田市東洋町*=1.1 豊橋市向山=1.1 豊田市小坂本町=1.1 西尾市寄住町*=1.1 常滑市新開町=1.1 尾張旭市東大道町*=1.1 名古屋西区八筋町*=1.1 飛島村飛島新田*=1.1 刈谷市寿町*=1.0 知立市弘法町*=1.0 名古屋瑞穂区塩入町*=1.0 豊明市新田町*=1.0 名古屋熱田区一番*=1.0 弥富町前々須新田*=1.0 吉良町荻原*=1.0 豊川市諏訪*=1.0 愛知三好町三好*=1.0 名古屋港区春田野*=0.9 東海市中央町*=0.9 名古屋港区善進本町*=0.9 愛知御津町西方*=0.9 名古屋千種区日和町=0.9 日進市蟹甲町*=0.9 名古屋天白区島田*=0.9 甚目寺町甚目寺二伴田*=0.9 名古屋中村区大宮町*=0.9 安城市横山町*=0.9 武豊町長尾山*=0.9 豊山町豊山*=0.8 豊橋市東松山町*=0.8 津島市埋田町*=0.8 高浜市稗田町*=0.8 南知多町豊浜=0.8 愛知東浦町緒川*=0.7 蒲郡町西之保*=0.7 足助町足助*=0.7 愛知春日町落合*=0.7 平和町横池*=0.7 春日井市鳥居松町*=0.7 八開村江西*=0.7 阿久比町卯坂*=0.7 瀬戸市苗場町*=0.6 七宝町桂*=0.6 江南市赤童子町*=0.6 音羽町赤坂*=0.6 愛知一宮町一宮豊*=0.6 清洲町清洲*=0.5 大口町下小口*=0.5 稲沢市稲府町*=0.5 一宮市緑*=0.5 犬山市五郎丸*=0.5 西春町西之保*=0.5</p> <p>和歌山県</p> <p>2 橋本市東家*=2.4 新宮市新宮=2.4 有田市箕島=2.1 那賀町名手市場*=2.1 和歌山広川町広*=2.1 桃山町元*=2.0 下津町下津*=1.9 かつらぎ町丁ノ町*=1.9 高野口町名倉*=1.9 湯浅町湯浅*=1.9 和歌山日高町高家*=1.9 古座川町高池*=1.9 御坊市園=1.8 岩出町西野*=1.8 和歌山高野町高野山=1.8 南部川村谷口*=1.8 海南市日方*=1.8 和歌山美浜町和田*=1.7 由良町里*=1.7 和歌山市男野芝=1.7 粉河町粉河=1.7 和歌山川辺町土生*=1.6 打田町西大井*=1.6</p> <p>1 貴志川町神戸*=1.4 和歌山南部町芝*=1.4 和歌山印南町印南*=1.4 田辺市中屋敷町*=1.3 上富田町朝来*=1.3 串本町潮岬=1.3 熊野川町日足*=1.3 南部川村土井=1.2 九度山町九度山*=1.1 花園村梁瀬*=1.1 北山村大沼*=1.0 野上町下佐々*=1.0 那智勝浦町朝日*=0.9 和歌山美里町神野市場*=0.9 和歌山白浜町湯崎=0.8 吉備町下津野*=0.7 和歌山金屋町金屋*=0.7 中津村高津尾*=0.7 美山村川原河*=0.7 日置川町日置*=0.7 中辺路町栗栖川*=0.6 和歌山大塔村鮎川*=0.6</p> <p>鳥取県</p> <p>2 福部町細川*=2.1 鳥取岩美町浦富=1.8 鳥取市吉方=1.6 羽合町久留*=1.6 境港市東本町=1.5</p> <p>1 淀江町西原*=1.4 鳥取鹿野町鹿野*=1.3 鳥取東郷町龍島*=1.3 用瀬町用瀬*=1.2 青谷町青谷*=1.2 赤碓町赤碓*=1.2 鳥取大栄町由良宿*=1.1 智頭町智頭=1.0 会見町天万*=0.9 日吉津村日吉津*=0.9 江府町江尾*=0.9 溝口町溝口*=0.7</p> <p>島根県</p> <p>2 仁摩町仁万*=1.7</p> <p>1 島根鹿島町佐陀本郷*=1.4 仁多町三成*=1.2 出雲市今市町=1.1</p> <p>岡山県</p> <p>2 岡山山陽町上市=2.1 玉野市宇野*=2.0 岡山瀬戸町瀬戸*=1.8 岡山佐伯町矢田*=1.6 長船町土師*=1.6 瀬崎町片岡*=1.6 早島町前瀨*=1.6 阿波村原田下分*=1.5 和気町尺所*=1.5</p> <p>1 上齋原村役場*=1.4 作東町江見*=1.4 備前市東片上*=1.4 熊山町松木*=1.4 真備町箭田*=1.4 岡山市大供*=1.3 邑久町尾張*=1.2 岡山市桑田町=1.1 西粟倉村影石*=1.0 笠岡市笠岡*=1.0 金光町占見新田*=1.0 里庄町里見*=1.0 矢掛町矢掛*=1.0 落合町西河内=0.9 久世町久世*=0.9 岡山川上村上福田*=0.9 岡山加茂町塔中*=0.9 勝北町新野東*=0.9 備前市伊部=0.9 山手村地頭片山*=0.9 津山市林田=0.9 落合町垂水*=0.8 鏡野町竹田*=0.8 倉敷市白染町*=0.8 湯原町豊栄*=0.7 美甘村美甘*=0.7 興津町井坂*=0.7 勝央町勝間田*=0.7 美作町栄町*=0.6 岡山旭町西川*=0.5 総社市中央*=0.5 岡山御津町金川*=0.5 岡山吉井町周匝*=0.5</p> <p>徳島県</p> <p>2 鳴門市撫養町=1.9 小松島市横須町*=1.6 阿南市富岡町=1.6</p> <p>1 徳島市大和町=1.3 宍喰町久保*=1.1 鴨島町鴨島=0.9 脇町脇=0.6</p> <p>石川県</p> <p>1 加賀市直下町=0.7 小松市小馬出町=0.6</p> <p>長野県</p> <p>1 日義村役場*=1.0 長野高森町下市町*=0.7 飯田市馬場町=0.7 下條村睦沢*=0.6 泰阜村役場*=0.5</p> <p>岐阜県</p> <p>1 岐阜平田町今尾*=1.4 真正町下真桑*=1.4 穂積町別府*=1.2 上矢作町役場*=1.2 輪之内町四郷*=1.2 豊保町上宿*=1.2 岐阜大野町大野*=1.2 山岡町上手向*=1.1 笠原町消防署*=1.1 岐南町八剣*=1.0 坂下町坂下*=1.0 養老町高田*=1.0 安八町氷取*=1.0 谷汲村名礼*=0.9 土岐市土岐津町*=0.9 岐阜北方町北方*=0.9 岐阜市加納二之丸=0.9 巢南町宮田*=0.8 岐阜柳津町宮東*=0.8 久瀬村東津汲*=0.8 上石津町上原*=0.8 各務原市那加桜町*=0.7 明智町役場*=0.7 根尾村板所*=0.6 串原村役場*=0.6 岐阜金山町大船渡*=0.6 中津川市かやの木町=0.6 瑞浪市上平町*=0.6 揖斐川町三輪=0.6 武芸川町八幡*=0.5</p> <p>静岡県</p> <p>1 小笠町赤土*=1.1 浅羽町浅名*=1.0 福田町福田*=1.0 竜洋町岡*=1.0 浜松市元城町*=0.9</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		三ヶ日町三ヶ日=0.8 浜松市東田町*=0.8 細江町気賀*=0.7 袋井市新屋=0.7 静岡豊田町森岡*=0.6 新居町浜名*=0.6 雄踏町宇布見*=0.6				
		広島県 1 呉市宝町=1.4 高知県 1 高知市本町=0.9 安芸市西浜=0.5				
78	26 03 13	留萌支庁中北部 青森県 2 三戸町在府小路*=1.8	44°38.3' N	141°46.1' E	247km	M: 4.8
79	26 14 23	島根県東部 島根県 3 伯太町東母里*=2.5 2 安来市安来町*=2.1 仁多町三成*=1.9 広瀬町広瀬*=1.7 東出雲町揖屋*=1.5 1 横田町横田*=1.3 島根大東町大東=1.2 木次町木次*=1.1 八雲村西岩坂*=1.1 宍道町昭和*=1.1 松江市西津田=1.0 島根加茂町加茂中*=1.0 美保関町片江*=0.9 掛合町掛合*=0.8 八束町波入*=0.8 佐田町反辺*=0.6 三刀屋町三刀屋*=0.6 鳥取県 2 米子市博労町=2.1 西伯町法勝寺*=1.9 日吉津村日吉津*=1.8 鳥取日野町根雨*=1.6 境港市東本町=1.5 岡山県 1 淀江町西原*=1.3 江府町江尾*=1.0 溝口町溝口*=0.9 岸本町吉長*=0.8 鳥取大山町国信*=0.6 1 美甘村美甘*=1.2 広島県 1 広島高野町新市*=1.3 広島安佐南区緑井*=0.6 広島安佐北区可部南*=0.5	35°22.0' N	133°15.7' E	12km	M: 3.9
80	26 15 53	京都府南部 京都府 1 京北町周山*=1.2	35°09.1' N	135°39.6' E	10km	M: 2.9
81	27 18 57	高知県中部 高知県 1 土佐町土居*=0.8 物部村大柵*=0.6 馬路村馬路*=0.5	33°42.5' N	133°54.8' E	41km	M: 3.6
83	28 09 30	鳥取県西部 鳥取県 1 鳥取日野町根雨*=0.9	35°14.7' N	133°16.9' E	12km	M: 2.8
84	28 19 02	島根県東部 鳥取県 2 西伯町法勝寺*=1.5 1 溝口町溝口*=0.5 島根県 1 伯太町東母里*=1.3	35°18.7' N	133°19.0' E	8km	M: 3.1
86	29 09 08	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=1.1 今市市瀬川=0.6 群馬県 1 利根村道具*=1.1 宮城村鼻毛石*=0.7 黒保根村水沼*=0.7 片品村東小川=0.7	36°37.5' N	139°21.5' E	12km	M: 3.2
87	29 10 39	京都府南部 京都府 1 京北町周山*=1.4	35°09.0' N	135°40.1' E	8km	M: 2.7
88	30 05 52	日向灘 宮崎県 3 宮崎市霧島=2.7 2 日南市油津=2.4 宮崎南郷町南郷町*=2.3 高岡町内山*=2.2 国富町本庄*=1.9 日南市中央通*=1.8 高鍋町上江*=1.7 北郷町郷之原*=1.5 小林市真方=1.5 1 高千穂町三田井=1.4 串間市奈留=1.4 都城市葛蒲原=1.4 三股町五本松*=1.4 野尻町東麓*=1.4 清武町船引*=1.3 綾町南俣*=1.3 山之口町花木*=1.3 西都市聖陵町*=1.2 宮崎田野町役場*=1.2 高原町西麓*=1.2 椎葉村下福良*=1.1 新富町上富田=1.1 高城町穂満坊*=1.0 宮崎西郷村田代*=1.0 宮崎東郷町山陰*=0.9 川南町川南*=0.9 門川町本町*=0.6 鹿児島県 2 串良町岡崎*=1.7 1 鹿屋市新栄町=1.4 志布志町志布志=1.1 鹿児島市東郡元=0.9 鹿児島田代町麓=0.8 隼人町内山田=0.5 熊本県 1 坂本村坂本*=0.5 大分県 1 蒲江町蒲江浦=1.0	31°28.8' N	131°52.5' E	28km	M: 4.6
89	30 10 33	和歌山県北部 和歌山県 1 中辺路町栗栖川*=1.2 日置川町日置*=0.8 和歌山川辺町土生*=0.7 南部川村土井=0.7 南部川村谷口*=0.6 田辺市中屋敷町*=0.5 湯浅町湯浅*=0.5 御坊市園=0.5	33°54.4' N	135°28.7' E	53km	M: 3.4
92	30 20 59	京都府南部 京都府 1 京北町周山*=0.7	35°09.2' N	135°40.0' E	10km	M: 2.5
93	31 16 09	伊勢湾 岐阜県 1 高富町高木*=0.7 岐阜大野町大野*=0.6 笠松町司町*=0.5 愛知県 1 平和町横池*=1.0 半田市東洋町*=0.8 幸田町菱池*=0.6 高浜市稗田町*=0.6 豊橋市向山=0.6 常滑市新開町=0.5 碧南市港本町*=0.5 阿久比町卯坂*=0.5 滋賀県 1 滋賀竜王町小口*=1.3 滋賀蒲生町市子川原*=1.1 滋賀日野町河原*=0.7	34°51.7' N	136°40.4' E	39km	M: 3.7

付表 1 - 1 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。（注）を付した地震については、同一地点でほぼ同時に発生したため震度の分離はできない。*のついている地点は地方公共団体の観測点を示す。

本表では、震度観測点の記述を三宅村阿古 2 阿古 2、三宅村神着 神着、三宅村坪田 坪田、神津島金長 金長、神津島村役場 神津役場、新島村式根島 式根島、新島村本村 新島本村、新島村川原 新島川原、新島川原、伊豆大島町差木地 大島差木地とした。

三宅村阿古 2、三宅村坪田、三宅村神着の震度計は 2000 年 9 月 3 日以降、運用されていない時期がある。

番号	震源時分	北緯	東経	深さ	規模		
各地の震度						(km)	
8月1日							
1	04 38	34° 05.2'	139° 31.9'	0	M2.1		
東京都 1 坪田							
8月3日							
2	12 27	34° 28.6'	139° 13.4'	9	M3.3		
東京都 2 式根島 利島村							
1 新島本村* 新島川原							
大島差木地							
3	23 17	34° 13.2'	139° 12.2'	10	M3.1		
東京都 2 式根島 神津役場*							
1 金長							
4	23 59	34° 12.6'	139° 10.6'	12	M2.3		
東京都 1 神津役場* 式根島							
8月7日							
5	19 58	34° 13.9'	139° 12.8'	14	M3.6		
東京都 3 式根島							
2 神津役場* 金長 新島本村*							
1 新島川原 利島村							
8月8日							
6	22 18	34° 05.4'	139° 31.3'	0	M2.2		
東京都 1 神着							
8月10日							
7	03 37	34° 04.1'	139° 31.0'	0	M2.0		
東京都 1 神着							
8	03 39	34° 06.1'	139° 31.2'	2	M2.1		
東京都 1 神着							
9	03 54	34° 04.6'	139° 31.0'	0	M2.1		
東京都 1 神着							
8月11日							
10	18 08	34° 04.8'	139° 30.7'	0	M2.1		
東京都 1 神着							
8月12日							
11	07 20	34° 05.1'	139° 31.7'	0	M2.4		
東京都 1 神着							
12	17 34	34° 05.6'	139° 31.2'	3	M2.1		
東京都 1 神着							
13	23 59	34° 19.3'	139° 10.3'	3	M2.0		
東京都 1 式根島							
8月13日							
14	05 14	34° 05.0'	139° 31.8'	1	M2.5		
東京都 1 神着 坪田							
8月14日							
15	13 51	34° 05.5'	139° 32.6'	0	M2.3		
東京都 1 神着							
16	17 54	34° 05.1'	139° 31.8'	3	M2.1		
東京都 1 神着							
8月15日							
17	22 14	34° 14.5'	139° 13.4'	13	M2.8		
東京都 2 式根島							
1 金長 神津役場* 新島本村*							
8月16日							
18	21 38	34° 02.9'	139° 31.5'	0	M2.5		
東京都 1 神着							
8月17日							
19	23 53	34° 05.6'	139° 32.6'	0	M2.2		
東京都 1 神着							
8月25日							
20	13 10	34° 20.5'	139° 12.6'	3	M1.8		
東京都 1 式根島							
21	23 23	34° 20.4'	139° 12.1'	4	M1.7		
東京都 1 式根島							
8月28日							
22	03 54	34° 16.8'	139° 06.5'	8	M2.4		
東京都 1 式根島							
8月29日							
23	01 58	34° 21.0'	139° 13.3'	6	M2.3		
東京都 1 式根島 新島本村* 新島川原							
8月30日							
24	13 05	34° 06.3'	139° 20.5'	18	M2.9		
東京都 1 金長							
25	20 54	34° 03.6'	139° 29.5'	12	M2.9		
東京都 2 神着 阿古 2							

付表

2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数

< 平成 12 年（2000 年）8 月～平成 13 年（2001 年）8 月 >

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
8月	2657	835	258	79	8	2	2			3841	三宅島近海～新島・神津島近海（震度6弱2回、震度5強2回、震度5弱8回、3,762回*）
9月	138	53	11	3	1					206	三宅島近海～新島・神津島近海（震度5弱1回、134回*）
10月	664	311	107	16	5	1		1		1105	2日～奄美大島近海（悪石島西方沖：震度5強1回、5弱2回、46回*）、6日～：鳥取県西部地震と余震活動（震度6強1回、5弱2回、907回*）、8日～鳥取県西部地震の西方の地震活動（15回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（44回*）
11月	126	67	10	6	1					210	鳥取県西部地震の余震活動（101回*）、14日～石垣島近海の地震活動（震度5弱1回、25回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
12月	115	37	8	4						164	鳥取県西部地震の余震活動（56回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（36回*）
2001年1月	193	65	19	5	2					284	2日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、4日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、鳥取県西部地震の余震活動（28回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（12回*）、兵庫県北部の地震活動（164回*）
2月	77	32	9	3	1					122	鳥取県西部地震の余震活動（19回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
3月	87	41	9	2		1	1			141	鳥取県西部地震の余震活動（18回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（17回*）、芸予地震と余震活動（震度6弱1回、震度5強1回、28回*）
4月	65	27	11	3		1				107	鳥取県西部地震の余震活動（14回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（16回*）、静岡県中部（震度5強1回）
5月	92	23	7	2						124	三宅島近海～新島・神津島近海（30回*）
6月	77	27	11	1						116	三宅島近海～新島・神津島近海（42回*）
7月	61	22	4	1						88	三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
8月	63	17	10	3						93	三宅島近海～新島・神津島近海（25回*）
2001年計	715	254	80	20	3	2	1	0	0	1075	
過去1年計	1758	722	216	49	10	3	1	1	0	2760	（平成12年9月～平成13年8月）

注）「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動（震度1以上が10回以上）について記載した。
 平成9年（1997年）11月10日から、地方公共団体（秋田県、埼玉県、神奈川県（横浜市）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10年（1998年）6月15日から、地方公共団体（群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県及び愛媛県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10年（1998年）10月15日から、地方公共団体（青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成11年（1999年）7月21日から、地方公共団体（東京都、長野県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年（2000年）1月12日から、地方公共団体（栃木県、千葉県、岐阜県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年（2000年）3月28日から、地方公共団体（滋賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年（2000年）7月18日から、地方公共団体（富山県、香川県、大分県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13年（2001年）3月22日から、地方公共団体（佐賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13年（2001年）5月10日から、地方公共団体（山梨県、神奈川県（川崎市））が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13年（2001年）7月19日から、地方公共団体（高知県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

2001年8月に日本付近で発生した
M3.0以上の地震の震央分布図
地震の総数：421

